

SETUP GUIDE

設置手順書 インストール編

CB-Link SV Ver.2.07対応

【対象の電子情報ボードシステム型番】

- CBS-LCD50シリーズ
- CBS-SHC60シリーズ、CBS-SHC70シリーズ
- CBS-SHB70シリーズ
- CBS-50シリーズ
- CBS-01、CBS-01L
- CBS-60シリーズ、CBS-70シリーズ
- EPD-50シリーズ

Ver.1.08

WEB公開される[サポート]には本製品のマニュアル、バージョンアッププログラム、修正プログラム、設置手順書、電子黒板システムの注意事項が掲載されています。

作業前必ず当サイトをご確認し、最新の手順書に沿って作業を実施してください。また、バージョアッププログラム、修正プログラムが掲載されている場合、該当するプログラムをダウンロード後、付属する適用手順書に沿って作業を実施してください。

【サポート】

<https://www.elmo.co.jp/xsync/support/index.html>

2019年 02月 28日

株式会社 エルモ社



事前確認項目

-----工事に支障をきたしますので必ず行ってください-----

最新情報の確認:

最新設置手順書・マニュアル・修正プログラムを確認し、必要に応じてダウンロード、適用してください。

<https://www.elmo.co.jp/xsync/support/index.html>

PC環境の確認:

・設置当日に、学校のPC管理者やPC設置業者の立会いが必要です。また、ソフトをインストールするPCをAdministrator権限にしてもらうことが必要です。また、環境保護ソフト(次回起動時に変更点をクリアするもの)などが入っている場合、管理者ログインのパスワードや保護ソフトの解除パスワードが必要になります。それらを操作できる方の立会いが必要です。

動作環境の確認:

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows Vista® Business SP2 (32bit版のみ) ※1,2,3 Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 ※1,2,3 Microsoft® Windows® 8/8.1 Pro ※1,2,3 Microsoft® Windows® 10 Pro ※1,2,3,8
CPU	推奨: Intel® Core i3-2330M 2.20GHz ※4,6,7 Intel® Core™2Duo プロセッサ 1.86 GHz 以上 ※4,6
メモリー	推奨: 4GB ※5,6,7 1 GB (推奨2GB) 以上 ※5,6

※1 Microsoft、Windows、Windows Vistaは米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※2 記載以外のエディション、サービスパックには非対応です。

※3 OSのアップデート環境には対応しておりません。

※4 Intel、Core2Duo は米国およびその他の国における Intel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。

※5 メインメモリをビデオメモリ (VRAM) と共用でお使いの環境では、増設が必要な場合もあります。

※6 併用するアプリケーションやウィルス対策ソフト、ご使用の機能の設定によっては、増設が必要な場合もあります。

※7 フルHD解像度でご利用の場合の推奨値となります。

※8 各種デバイスのWindows10への対応状況についてはデバイスマーカーのホームページよりご確認ください。

利用環境の確認:

・HDD環境復元システムご利用の有無を確認してください。「瞬快」、「HDD KEEPER」等のHDD環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してからインストール作業を実施してください。また、全てのログインユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始してください。

・スキヤナカメラを導入される場合は、「スキヤナカメラ」の「4. スキヤナカメラご利用時の注意事項」を事前にご一読ください。スキヤナカメラが複数ある場合の注意やご利用環境によっては動画再生ソフトの準備が必要な場合があります。

※ その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、登録商標または商標です。

■ 注意事項

■ 図記号の意味

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です。）



気をつけていただきたい「注意」内容です。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「指示」内容です。

■ 本手順書の読み進め方について



本手順書にて表記されているクリックとはマウス操作の左クリックを指します。



設置するシステムの型番を確認して、本手順書に記載されている「作業の注意点（システム型番）」を必ず参照ください。この「作業の注意点（システム型番）」は、各システム型番毎に記載され、設置時の注意点や作業手順が記載されています。



本手順書の「作業の注意点（システム型番）」に記載されている「インストール作業の手順について」を参照してドライバー、アプリケーションのインストール作業をおこなってください。



設置するシステム型番と同じであることを確認の上、参照してください。

システムのインストール作業手順が記載されています。
記載されている手順に沿って作業を進めてください。



インストールの各項目のはじめに記載されている【対象システム】は、色が付いているシステムが対象、グレーアウトしているシステムは、対象外という形になります。

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-50/01/01L

インストール項目の作業対象システム

CBS-LCD50

CBS-60/70

インストール項目の作業対象外システム

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を、無断で他に転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

■ 目次

【はじめに】

■ 作業手順と注意点 (CBS-50、CBS-01/01L)	5
■ 作業手順と注意点 (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70)	6
■ 作業手順と注意点 (CBS-60/70)	7
■ 作業手順と注意点 (EPD-50)	8
■ Windows8.1環境での注意点	9
■ Windowsの設定	10

【インストール】

■ ハンドライティングデバイス	13
■ タッチパネルデバイス (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70)	14
■ タッチパネルデバイス (CBS-60、CBS-70)	15
■ CB-Link SV	18
■ イージーコントローラー(15ボタン)	21
■ イージーコントローラー(13ボタン)	22

【設定と動作確認】

■ 再起動	25
■ ハンドライティングデバイスの設定	26
■ タッチパネルデバイス (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70) の設定	29
■ タッチパネルデバイス (CBS-60、CBS-70) の設定	30
■ 動作確認	32

【オプション】

■ スキャナカメラ	36
-----------------	----

【最後に】

■ 重要事項の説明及びチェック項目確認	41
---------------------------	----

【アンインストール】

■ CBdrvUのアンインストール	47
■ タッチパネルドライバのアンインストール	48
■ イージーコントローラ(15ボタン)のアンインストール	49
■ イージーコントローラ(13ボタン)のアンインストール	50
■ CB-Link SVのアンインストール	52
■ CB-Link SV コラボのアンインストール	53
■ スキャナカメラのアンインストール	53

【バージョンアップ】

■ バージョンアップインストール	55
------------------------	----

【 はじめに 】

■ 作業手順と注意点 (CBS-50、CBS-01/01L)

本頁は、システム型番（CBS-50シリーズ、CBS-01/01Lシリーズ）の作業手順と注意点になります。

！ インストール作業の手順について

下記を参考に機器・アプリケーションを確認してインストール作業をおこなってください。

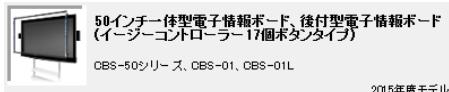
※作業順番はランチャー画面の【STEP】順番に従っておこなってください。（対象機器が無い場合は飛ばして次へ進んでください）

① CB-Link SV Ver.2.07のCD-ROMをPCのドライブにセットしてください

② 「各種電子情報ボードシステム」をクリックしてください。

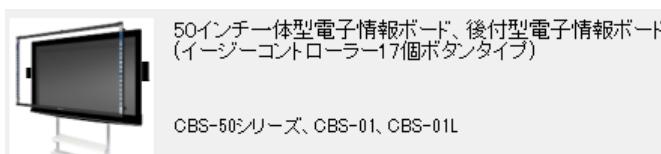


③ 「50インチ一体型電子情報ボード、後付型電子情報ボード（イージーコントローラー17個ボタンタイプ）」をクリックしてください。



2015年度モデル

④ 【STEP】の順番に従って作業をおこなってください。※各STEPをクリックするとドライバー、ソフトのインストールが開始されます。



CBS-50シリーズ、CBS-01、CBS-01L

以下の順序で各種ドライバー、ソフトをインストールしてください。

必ず設置手順書【インストール編】を参照しながらドライバー、ソフトをインストールしてください。

STEPの機器がない場合は、次のSTEPへ進んでください。

【STEP.1】ハンドライティングデバイス ドライバインストール

詳細は、本書「ハンドライティングデバイス」を参照

【STEP.2】USBシリアル変換アダプタ ドライバインストール
※製品付属のCD-ROMからインストールしてください。

【STEP.3】CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール

詳細は、本書「CB-Link SV」を参照

【STEP.4】再起動

詳細は、本書「設定と動作確認」を参照

【STEP.5】スキャナカメラドライバー インストール

詳細は、本書「スキャナカメラ」を参照

！ PCの電源を入れる前に

ハンドライティングデバイス、イージーコントローラー、スキャナカメラなどのUSBデバイスが接続されていないか、今一度ご確認ください。

※必ずUSB機器は全て外した状態で作業をはじめてください。

！ ログインユーザーについて

インストールは、Administrator権限のあるユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

設定、動作確認は、普段ご利用のユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

！ HDD復元ソフトについて

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。

※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

！ インストール用のCD-ROMについて

本手順書で利用するインストール用CD-ROMは、「CB-Link SV Ver.2.07」となります。

！ 専用ペンについて

本手順書での専用ペンとはCBS-50シリーズ、CBS-01/01Lに付属のペンのことを示します。

■ 作業手順と注意点 (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70)

本頁は、システム型番 (CBS-LCD50シリーズ、CBS-SHC60/70シリーズ、CBS-SHB70シリーズ) の作業手順と注意点になります。

! インストール作業の手順について

下記を参考に機器・アプリケーションを確認してインストール作業をおこなってください。

※作業順番はランチャー画面の【STEP】順番に従っておこなってください。(対象機器が無い場合は飛ばして次へ進んでください)

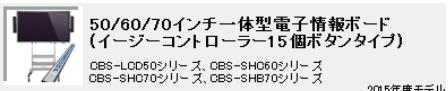
! 各タッチデバイスのWindows10への対応状況についてはデバイスマーカーのホームページにてご確認ください。

① CB-Link SV Ver.2.07のCD-ROMをPCのドライブにセットしてください

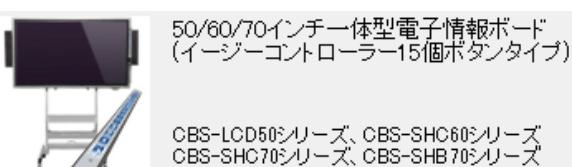
② 「各種電子情報ボードシステム」をクリックしてください。



③ 「50/60/70インチ一体型電子情報ボード (イージーコントローラー15個ボタンタイプ)」をクリックしてください。



④ 【STEP】の順番に従って作業をおこなってください。※各STEPをクリックするとドライバー、ソフトのインストールが開始されます。



以下の順序で各種ドライバー、ソフトをインストールしてください。

必ず設置手順書【インストール編】を参照しながらドライバー、ソフトをインストールしてください。
STEPの機器がない場合は、次のSTEPへ進んでください。

【STEP.1】CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール

詳細は、本書「CB-Link SV」を参照

【STEP.2】イージーコントローラードライバーインストール[15個ボタン専用]

詳細は、本書「イージーコントローラー(15ボタン)」を参照

【STEP.3】再起動

詳細は、本書「設定と動作確認」を参照

【STEP.4】スキャナカメラドライバー インストール

詳細は、本書「スキャナカメラ」を参照

! PCの電源を入れる前に

タッチパネルデバイス、イージーコントローラー、スキャナカメラなどのUSBデバイスが接続されていないか、今一度ご確認ください。

※必ずUSB機器は全て外した状態で作業をはじめてください。

! ログインユーザーについて

インストールは、Administrator権限のあるユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

設定、動作確認は、普段ご利用のユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

! HDD復元ソフトについて

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。

※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

! インストール用のCD-ROMについて

本手順書で利用するインストール用CD-ROMは、「CB-Link SV Ver.2.07」となります。

! 専用ペンについて

本手順書での専用ペンとはCBS-LCD50シリーズ、CBS-SHC60/70シリーズ、CBS-SHB70シリーズに付属のペンのことを示します。

■ 作業手順と注意点 (CBS-60/70)

本頁は、システム型番（CBS-60/70）の作業手順と注意点になります。

！ インストール作業の手順について

下記を参考に機器・アプリケーションを確認してインストール作業をおこなってください。

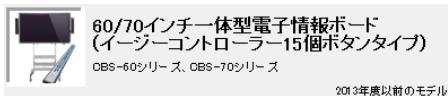
※作業順番はランチャー画面の【STEP】順番に従っておこなってください。（対象機器が無い場合は飛ばして次へ進んでください）

！ 各タッチデバイスのWindows10への対応状況についてはデバイスマーカーのホームページにてご確認ください。

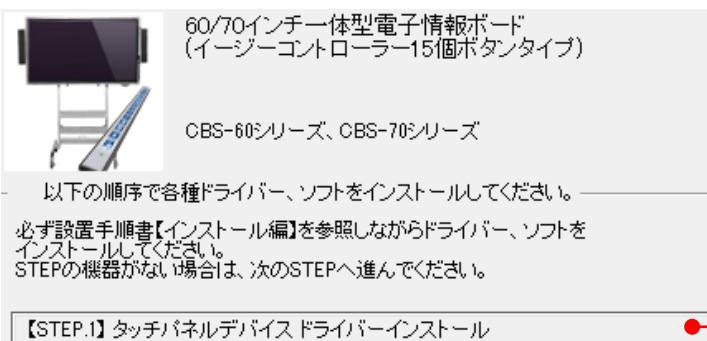
- ① CB-Link SV Ver.2.07のCD-ROMをPCのドライブにセットしてください
- ② 「各種電子情報ボードシステム」をクリックしてください。



- ③ 「60/70インチ一体型電子情報ボード（イージーコントローラー15個ボタンタイプ）」をクリックしてください。



- ④ 【STEP】の順番に従って作業をおこなってください。※各STEPをクリックするとドライバー、ソフトのインストールが開始されます。



- | | |
|--|---------------------------------|
| 【STEP.1】タッチパネルデバイス ドライバーアインストール | ● 詳細は、本書「タッチパネルデバイス」を参照 |
| 【STEP.2】CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール | ● 詳細は、本書「CB-Link SV」を参照 |
| 【STEP.3】イージーコントローラドライバーアインストール[15個ボタン専用] | ● 詳細は、本書「イージーコントローラー(15ボタン)」を参照 |
| 【STEP.4】再起動 | ● 詳細は、本書「設定と動作確認」を参照 |
| 【STEP.5】スキャナカメラドライバー インストール | ● 詳細は、本書「スキャナカメラ」を参照 |

！ PCの電源を入れる前に

タッチパネルデバイス、イージーコントローラー、スキャナカメラなどのUSBデバイスが接続されていないか、今一度ご確認ください。

※必ずUSB機器は全て外した状態で作業をはじめてください。

！ ログインユーザーについて

インストールは、Administrator権限のあるユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

設定、動作確認は、普段ご利用のユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

！ HDD復元ソフトについて

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。

※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

！ インストール用のCD-ROMについて

本手順書で利用するインストール用CD-ROMは、「CB-Link SV Ver.2.07」となります。

！ 専用ペンについて

本手順書での専用ペンとはCBS-60/70シリーズに付属のペンのことを示します。

■ 作業手順と注意点 (EPD-50)

本頁は、システム型番（EPD-50）の作業手順と注意点になります。

！ インストール作業の手順について

下記を参考に機器・アプリケーションを確認してインストール作業をおこなってください。

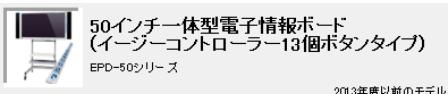
※作業順番はランチャー画面の【STEP】順番に従っておこなってください。（対象機器が無い場合は飛ばして次へ進んでください）

① CB-Link SV Ver.2.07のCD-ROMをPCのドライブにセットしてください

② 「各種電子情報ボードシステム」をクリックしてください。



③ 「50インチ一体型電子情報ボード（イージーコントローラー13個ボタンタイプ）」をクリックしてください。



2013年度以前のモデル

④ 【STEP】の順番に従って作業をおこなってください。※各STEPをクリックするとドライバー、ソフトのインストールが開始されます。

50インチ一体型電子情報ボード
(イージーコントローラー13個ボタンタイプ)
EPD-50シリーズ

以下の順序で各種ドライバー、ソフトをインストールしてください。
必ず設置手順書【インストール編】を参照しながらドライバー、ソフトを
インストールしてください。
STEPの機器がない場合は、次のSTEPへ進んでください。

【STEP.1】ハンドライティングデバイス ドライバインストール	詳細は、本書「タッチパネルデバイス」を参照
【STEP.2】USBシリアル変換アダプタ ドライバインストール ※製品付属のCD-ROMからインストールしてください。	詳細は、本書「タッチパネルデバイス」を参照
【STEP.3】イージーコントローラドライバインストール[13個ボタン専用]	詳細は、本書「イージーコントローラー(13ボタン)」を参照
【STEP.4】CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール	詳細は、本書「CB-Link SV」を参照
【STEP.5】再起動	詳細は、本書「設定と動作確認」を参照
【STEP.6】スキャナカメラドライバー インストール	詳細は、本書「スキャナカメラ」を参照

！ PCの電源を入れる前に

ハンドライティングデバイス、イージーコントローラー、スキャナカメラなどのUSBデバイスが接続されていないか、今一度ご確認ください。

※必ずUSB機器は全て外した状態で作業をはじめてください。

！ ログインユーザーについて

インストールは、Administrator権限のあるユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

設定、動作確認は、普段ご利用のユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

！ HDD復元ソフトについて

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。

※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

！ インストール用のCD-ROMについて

本手順書で利用するインストール用CD-ROMは、「CB-Link SV Ver.2.07」となります。

！ 専用ペンについて

本手順書での専用ペンとはEPD-50シリーズに付属のペンのことを示します。

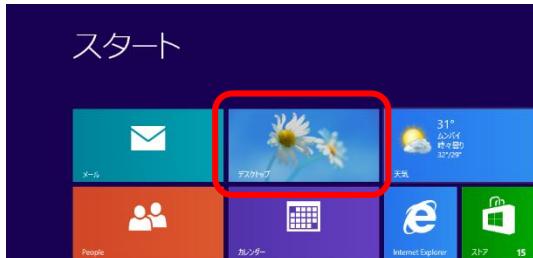
■ Windows8.1環境での注意点

1. インストール作業について



※Windows8.1環境にインストールをおこなう場合は、必ずデスクトップにて作業をおこなってください。

- ①ログイン後、タイルからデスクトップをクリックしてください。

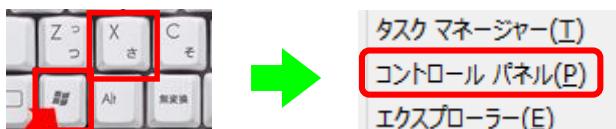


- ②デスクトップが表示されます。こちらの画面にてインストール作業をおこなってください。



2. コントロールパネルの表示方法

- ①キーボードの「Windows」キーと「X」を押して、表示メニューから「コントロールパネル」をクリックしてください。



- ②コントロールパネルが表示されます。画面右上の表示方法を「小さいアイコン」にしてください。各種アイコンが表示されます。



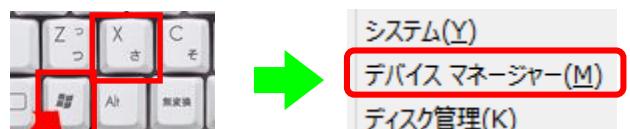
3. プログラムと機能の表示方法

- ①キーボードの「Windows」キーと「X」を押して、表示メニューから「プログラムと機能」をクリックしてください。



4. デバイスマネージャーの表示方法

- ①キーボードの「Windows」キーと「X」を押して、表示メニューから「デバイスマネージャー」をクリックしてください。



5. OSの再起動方法

- ①キーボードの「Windows」キーと「C」を押してください。画面右端にチャームが表示されます。



- ②チャームの中にある「設定」をクリックしてください。



- ③表示メニューから「電源」をクリックして「再起動」をクリックしてください。



■ Windowsの設定

1. 注意事項



※「Windowsの設定」は、OS設定を変更する為、ご利用環境に合わせて、利用者とご相談の上、必要に応じて設定をおこなってください。

※Administrator権限のあるユーザーにてログインして、作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合、デスクトップにてキーボードの「Windows」キーと「X」キーを押すと各種メニュー（コントロールパネル等）が表示されます。

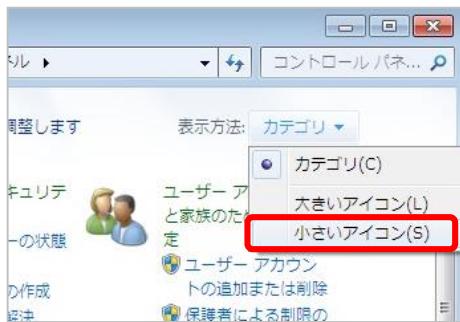
2. コントロールパネルの表示を変更



※コントロールパネルの表示を変更しない場合、表示されないメニューがあります。

Windows 7 以降

- ①コントロールパネル画面右上の「表示方法」をクリックして「小さいアイコン」をクリックしてください。



Windows Vistaの場合

- ①コントロールパネル画面左上の「クラシック表示」をクリックしてください。



3. タスクトレイの表示を変更



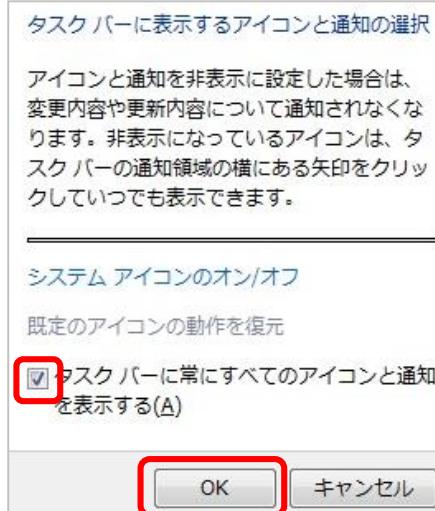
※Windows 7 以降の場合 作業をおこなってください。
Windows 7以降では、タスクトレイのアイコンが初期状態では全て表示されません。

Windows 7 以降

- ①デスクトップ画面右下のタスクトレイにある[△]ボタンをクリックして「カスタマイズ…」をクリックしてください。



- ②ダイアログが表示されたら「タスクバーに常にすべてのアイコンと通知を表示する」にチェックを入れて「OK」ボタンをクリックしてください。



■ Windowsの設定

4. DPIを通常サイズに変更



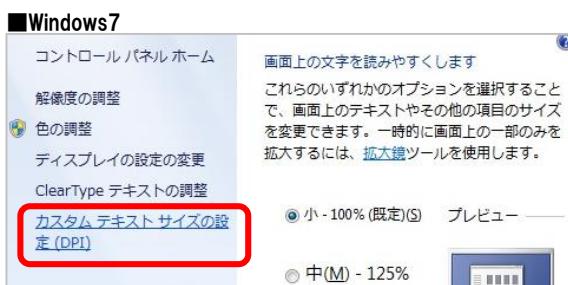
※高DPI設定にてご利用された場合、GUIの表示が崩れことがあります。OSのDPIの設定は、通常のサイズをご利用ください。

Windows 7 以降

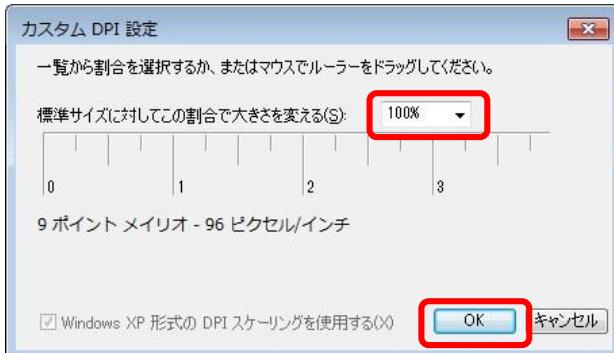
- ①コントロールパネルの「ディスプレイ」をクリックしてください。



- ②表示画面の「カスタムテキストサイズの設定(DPI)」または「カスタム サイズ変更オプション」をクリックしてください。

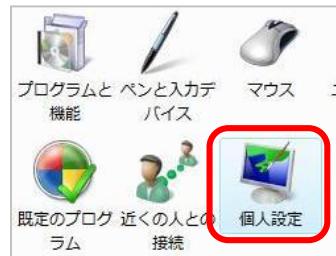


- ③「標準サイズに対してこの割合で大きさを変える」の値を「100%」にして「96」ピクセルであることを確認し「OK」ボタンをクリックしてください。

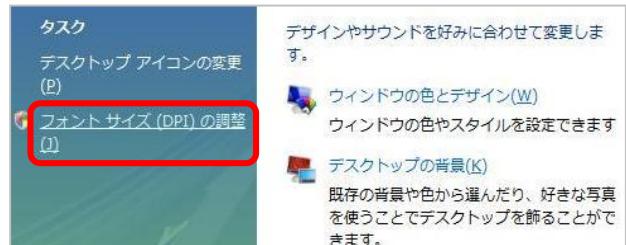


Windows Vistaの場合

- ①コントロールパネルの「個人設定」をダブルクリックしてください。

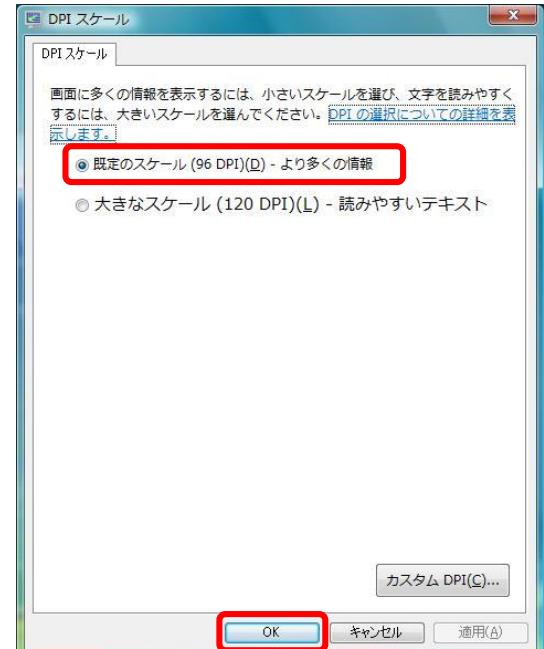


- ②左メニューの「フォントサイズ(DPI)の設定」をクリックしてください。



- ③ユーザー アカウント制御の画面が表示された場合は「続行」をクリックしてください。

- ④DPIスケール画面が表示されます。「規定のスケール(96 DPI)」にクリックでチェックを入れて「OK」ボタンをクリックしてください。



【 インストール 】

■ハンドライティングデバイス

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-LCD50

CBS-SHC60/70

CBS-SHB70

CBS-60/70

EPD-50

1. CBdrvUのインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。管理者権限がないとインストールできません。

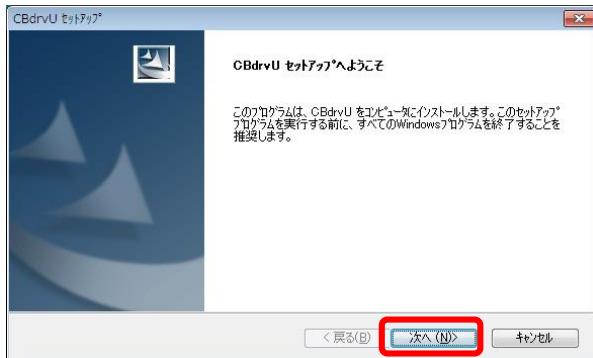
※ハンドライティングデバイスドライバー(CBdrvU)のインストールを始める前に他のアプリケーションを終了させてください。

※古いバージョンのCBdrvUがインストールされている場合は、必ずアンインストールをおこなってからインストールしてください。アンインストール方法については、「アンインストール」の「CBdrvUのアンインストール」参照してください。

①対象システムのインストールランチャー画面にある「ハンドライティングデバイスドライバーインストール」ボタンをクリックしてください。

【STEP.1】ハンドライティングデバイス ドライバーインストール

②ウィザードが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



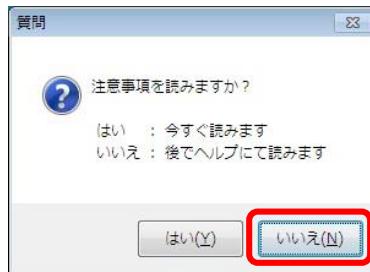
③使用許諾契約が表示されます。内容に同意した上で「はい」ボタンをクリックしてください。

④インストール先の選択が表示されます。そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑤プログラムフォルダの選択が表示されます。そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑥表示モードの確認が表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

⑦注意事項の確認が表示されます。「いいえ」ボタンをクリックしてください。

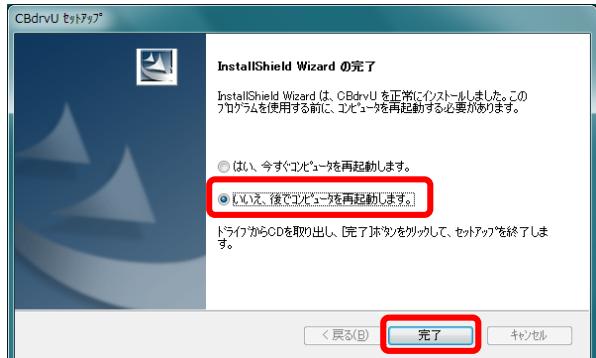


【参考】以下のメッセージウィンドウが表示された場合、ご利用PCにAdobeReaderがインストールされていません。



AdobeReaderがインストールされていないとオンラインマニュアルが参照できません。必要な場合は別途インストールしてください。

⑧再起動を促すメッセージが表示されます。「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択して、「完了」ボタンをクリックしてください。



この段階でPCの再起動はしないでください。

以上で「ハンドライティングデバイス」の作業は終了です。

■ タッチパネルデバイス (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70)

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-LCD50

CBS-SHC60/70

CBS-SHB70

CBS-60/70

EPD-50

CBS-SHB70の場合

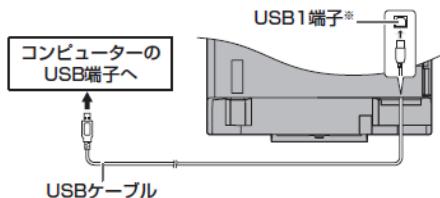
【注意事項】

CBS-SHB70にはディスプレイ下部、側面にそれぞれ映像用端子とタッチデバイス用のUSB端子が用意されています。

ご利用の際は、接続する端子に合わせてご利用ください。

<下部で利用する場合>

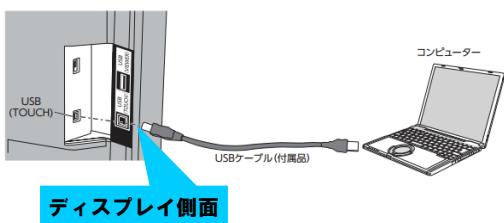
- ・映像⇒下部の端子
- ・タッチデバイス用USB⇒下部の端子



- ①ディスプレイ下部にあるUSB1端子にディスプレイ付属のUSBケーブルを接続してPCのUSBポートに接続してください。自動認識します。

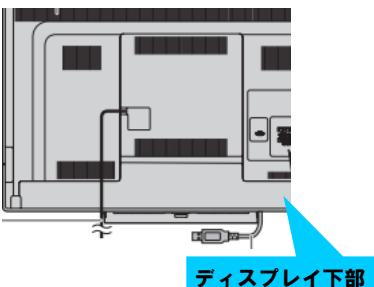
CBS-LCD50の場合

- ①ディスプレイ側面のUSB(TOUCH)端子に付属のUSBケーブルを接続して、PCのUSBポートに接続してください。自動認識します。



CBS-SHC60/70の場合

- ①ディスプレイ下部から出ているタッチデバイス用USBケーブルにディスプレイ付属のUSB延長ケーブル(3m)を接続してPCのUSBポートに接続してください。自動認識します。



以上で「タッチパネルデバイス (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70)」の作業は終了です。

■ タッチパネルデバイス (CBS-60、CBS-70)

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. ドライバーのインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。管理者権限がないとインストールできません。

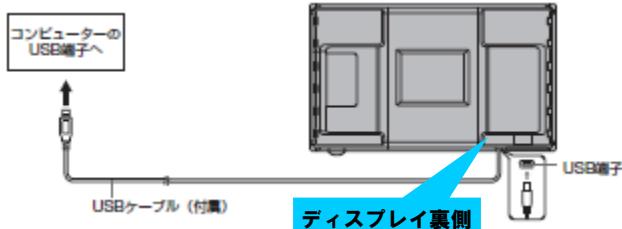
※タッチパネルドライバーのインストールを始める前に他のアプリケーションを終了させてください。

※タッチパネルドライバーをインストールするにはタッチパネルデバイスとPCを接続する必要があります。事前にタッチパネルドライバーをインストールすることはできません。

※古いバージョンのタッチパネルドライバーがインストールされている場合は、必ずアンインストールを行ってからインストールしてください。「アンインストール」の「タッチパネルドライバーのアンインストール」参照してください。

※各タッチデバイスのWindows10への対応状況についてはデバイスマーカーのホームページにてご確認ください。

①タッチパネルデバイスのUSBケーブルをPCのUSBポートに接続してください。自動認識します。

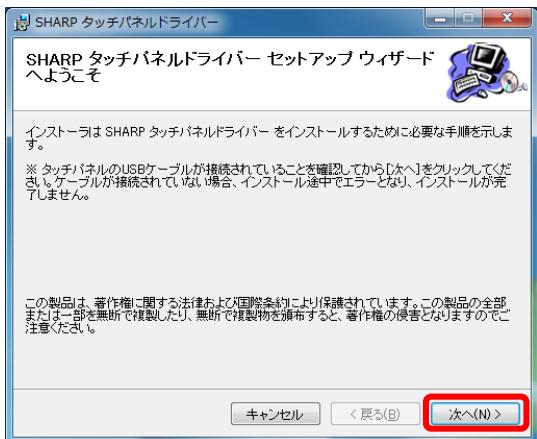


②対象システムのインストールランチャー画面にある「タッチパネルデバイス ドライバーインストール」ボタンをクリックしてください。

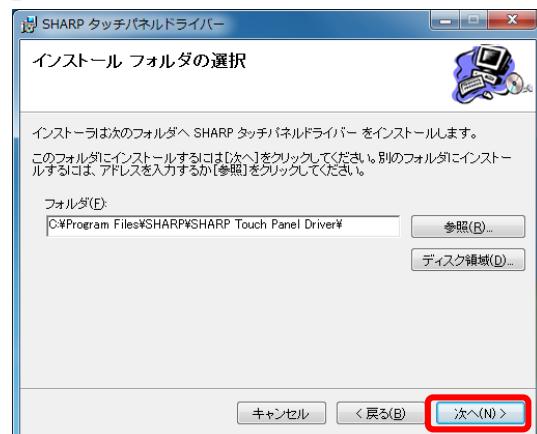
【STEP.1】タッチパネルデバイス ドライバーインストール

③タッチパネルドライバーセットアップウィザードが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

※タッチパネルデバイスのUSBケーブルをPCのUSBポートに接続していない場合は接続してください。



④インストール先の選択が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

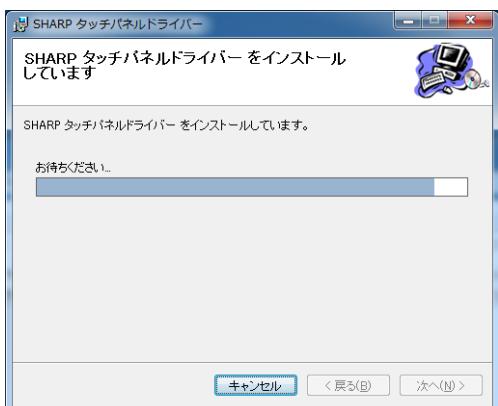


⑤インストールの確認が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



■ タッチパネルデバイス (CBS-60、CBS-70)

⑥インストールが開始されます。しばらくお待ちください。



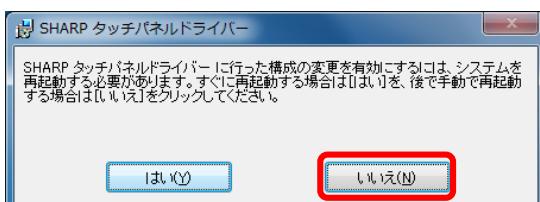
⑦確認画面が表示されます。「インストール」ボタンをクリックしてください。



⑧インストール完了が表示されます。「閉じる」ボタンをクリックしてください。



⑨再起動を促すメッセージが表示されます。「いいえ」ボタンをクリックしてください。



2. ファームウェアの確認



※本作業は「CBS-60シリーズ」、「CBS-70シリーズ」のみおこなってください。

※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。管理者権限がないと更新できません。

※タッチパネルデバイスのUSBケーブルをPCのUSBポートに接続した状態で作業をおこなってください。

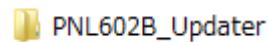
①タッチパネルデバイスのUSBケーブルがPCのUSBポートに接続されていることを確認してください。

②対象システムのインストールランチャー画面にある「ディスクを開く」ボタンをクリックしてください。

③「Drivers」フォルダの「TPDriver」フォルダをダブルクリックで開き、ご利用のシリーズによって以下のフォルダをダブルクリックで開いてください。

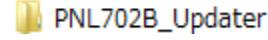
<CBS-60シリーズの場合>

「PNL602B_Updater」フォルダを開く



<CBS-70シリーズの場合>

「PNL702B_Updater」フォルダを開く



④フォルダの中にある「TP_Updater」ファイルをダブルクリックしてください。TP_Updaterが起動します。



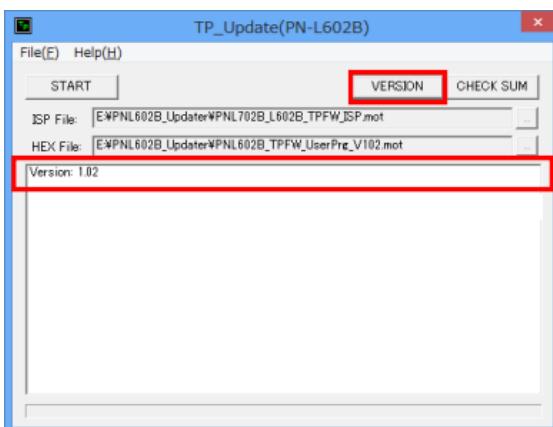
※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は以下のボタンをクリックしてください。

Windows 7以降: 「はい」ボタン

Windows Vista: 「続行」または「許可」ボタン

■ タッチパネルデバイス (CBS-60、CBS-70)

- ⑤画面右上の「VERSION」ボタンをクリックしてください。
画面下部にファームウェアのバージョンが表示されます。



- ⑥表示されたバージョンが以下の値より低いかの確認をおこなってください。

<CBS-60シリーズの場合>

Version: 1.02

<CBS-70シリーズの場合>

Version: 1.06

- ⑦表示されたバージョンにより、以降の作業が異なります。
以下の指示に従い作業をおこなってください。



<バージョンが低い場合>

引き続き、【タッチパネルデバイス (CBS-60、
CBS-70)】項目の作業
・「3. ファームウェアの更新」
をおこなってください。

<バージョンが同じ、またはそれ以上の場合>
表示画面右上の「×」ボタンをクリックして画面を閉じてください。

以上で【タッチパネルデバイス (CBS-60、
CBS-70)】項目の作業は終了です。

3. ファームウェアの更新



※本作業は「CBS-60シリーズ」、「CBS-70シリーズ」のみおこなってください。

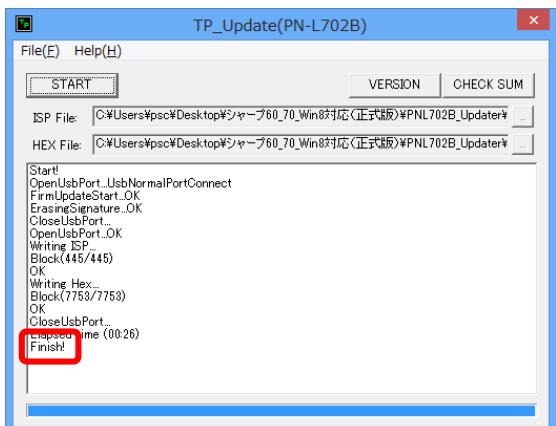
※ファームウェアのバージョンが低い場合のみ作業をおこなってください。

※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。
管理者権限がないと更新できません。

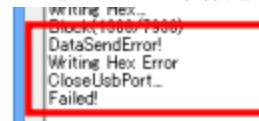
※タッチパネルデバイスのUSBケーブルをPCのUSBポートに接続した状態で作業をおこなってください。

- ①画面左上の「START」ボタンをクリックしてください。
ファームウェアの更新が開始されます。

- ②画面に「Finish！」が表示されましたら更新終了です。



※以下画像のように更新途中で失敗した場合は、タッチパネルデバイスUSBケーブルを抜差ししてから再度「START」ボタンをクリックして更新をおこなってください。



- ②画面右上の「VERSION」ボタンをクリックしてバージョンが更新され、以下の値と同じになっていることを確認してください。

<CBS-60シリーズの場合>

Version: 1.02

<CBS-70シリーズの場合>

Version: 1.06

- ③表示画面右上の「×」ボタンをクリックして画面を閉じてください。



以上で「タッチパネルデバイス (CBS-60、
CBS-70)」の作業は終了です。

■ CB-Link SV

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. CB-Link SVインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。管理者権限がないとインストールできません。

※インストールを始める前に他のアプリケーションを終了させてください。

※必ずCD-ROMからインストールをおこなってください。USBメモリやデスクトップにコピーしたインストーラーからインストールした場合は正常にインストールできない問題が発生します。もし実施してしまった場合は、「アンインストール」の「CB-Link SVのアンインストール」を参考に一度アンインストールして、再度CD-ROMからインストールをおこなってください。

①対象システムのインストールランチャー画面にある「CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール」ボタンをクリックしてください。

【STEP.1】CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール

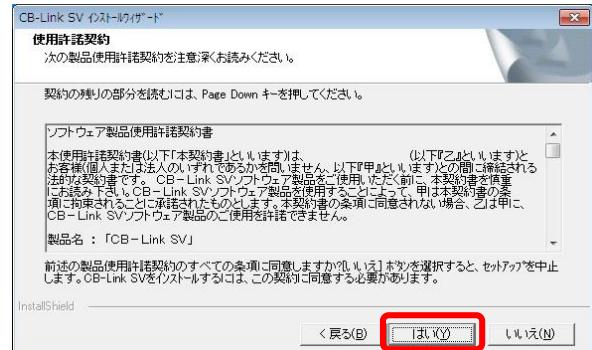
参考

MasterSyncがインストールされている環境の場合、MasterSyncの再インストールの案内が表示されます。

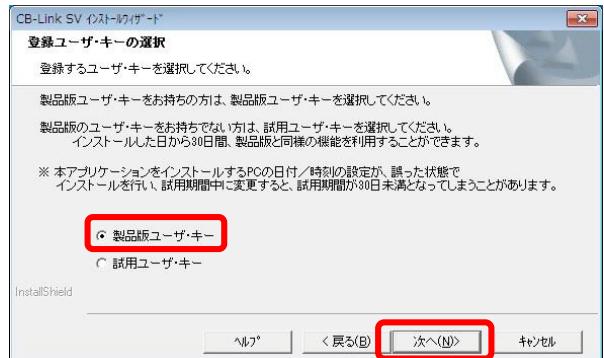
②セットアップが自動的に始まります。ウィザードが起ち上がったら「次へ」ボタンをクリックしてください。



③使用許諾契約画面が表示されます。内容に同意された上で、「はい」ボタンをクリックしてください。

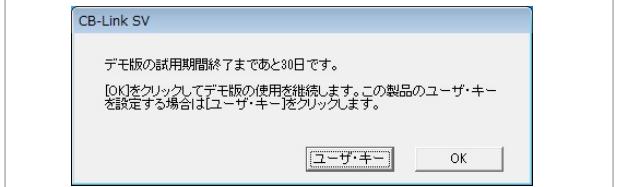


④登録ユーザー・キーの選択画面が表示されます。「製品版ユーザー・キー」にチェックが入っていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



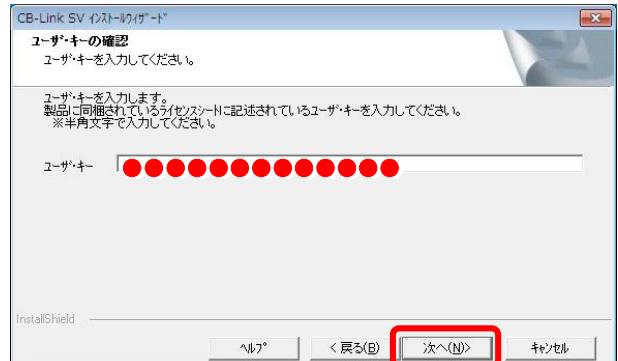
【参考】 試用ユーザー・キーでインストールした場合

CB-Link SVを起動する度に確認画面が表示されます。



⑤ユーザー・キーの確認画面が表示されます。ユーザー・キー(半角英数字)を入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。

※ユーザー・キーは製品に同梱されているユーザ登録用紙に記載されています。



■ CB-Link SV

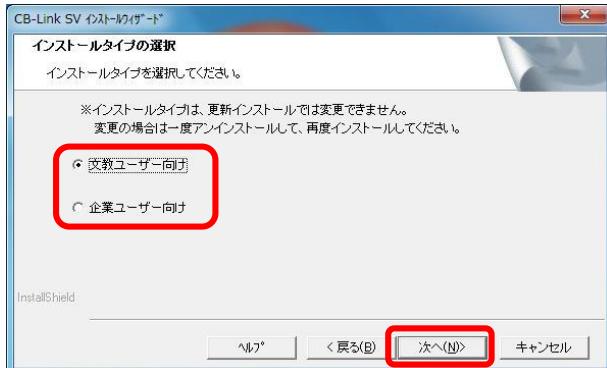
【参考】ユーザー・キーについて

ユーザー・キーはインストール用CD-ROMに付属している「ユーザー登録用紙」に記載されています。

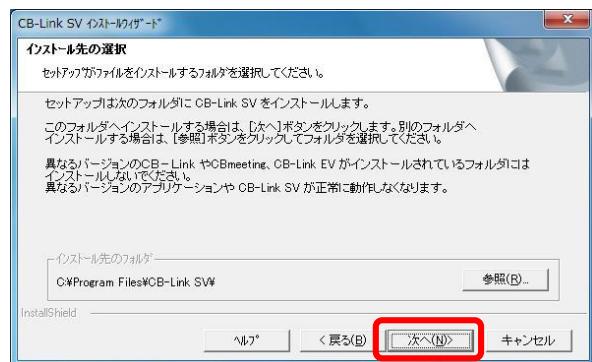
ユーチャ登録用紙		
製品名	サイバーカンファレンスシステム	
型番 モデル名	シリアルNo.	ユーザー・キー
PDA-S05CBS CB-Link SV	BCTT0000**JP	*****-*
以下の欄に記入下さい お客様情報		
設置日	20 年 月 日	
お客様名		
設置先ご住所	〒	

⑥インストールタイプの選択画面が表示されます。ご利用状況によってタイプを選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

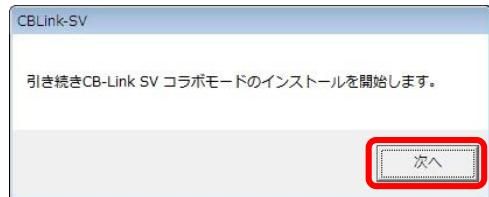
※学校の場合は「文教ユーザー向け」となります。



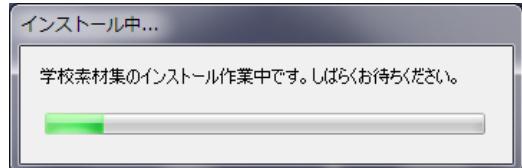
⑦インストール先の確認画面が表示されます。そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。



⑧ファイルのコピー完了後、続いて「CB-Link SV コラボモード」のインストールに入ります。「次へ」ボタンをクリックしてください。



⑨学校素材集のインストールをおこないます。ご利用環境によってはインストールに時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。



⑩CB-Link SV コラボモードのセットアップウィザード画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



⑪インストール先の確認画面が表示されます。そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



■ CB-Link SV

【参考】CB-Link SVコラボモードをインストールしない場合

CB-Link SV コラボモードをインストールしない場合は以下の手順でインストールを終了してください。

①インストールウィザードが表示されます。「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



②確認画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。

③完了画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



この段階でPCの再起動はしないでください。

CB-Link SVコラボモードをインストールしない場合は、以上で「CB-Link SV」の作業は終了です。

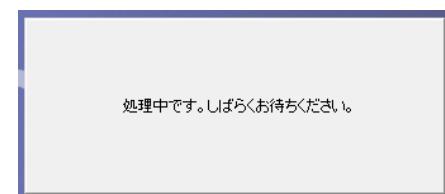
⑫インストール確認画面が表示されます。「インストール」ボタンをクリックしてください。



⑬インストール確認画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



⑭「完了」ボタンを押した後、「処理中」の画面が表示されます。しばらくお待ちください。



この段階でPCの再起動はしないでください。

以上で「CB-Link SV」の作業は終了です。

■ イージーコントローラー（15ボタン）

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. ドライバーインストール



※イージーコントローラー（15ボタン）がある場合のみ
作業をおこなってください。

※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。

※CB-Link SVがインストールされている状態で作業をおこ
なってください。

※イージーコントローラー（15ボタン）の接続は、ドラ
イバインストール前、後どちらでも問題ありません。

①対象システムのインストールランチャー画面にある「イ
ージーコントローラドライバーインストール[15個ボタン専
用]」ボタンをクリックしてください。

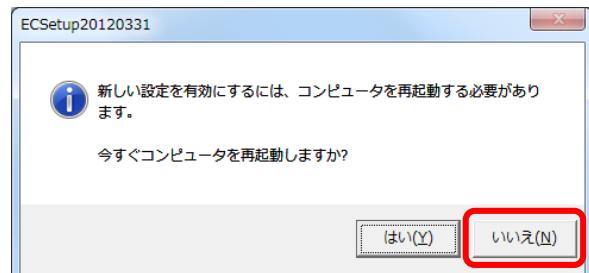
【STEP.2】イージーコントローラドライバーインストール[15個ボタン専用]

②インストールが開始されます。しばらくお待ちください。

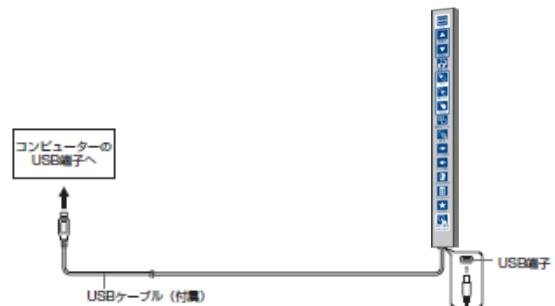
③完了画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして
ください。



④以下画面が表示されます。「いいえ」ボタンをクリック
してください。



⑤イージーコントローラ(15ボタン)をPCと接続していな
い場合は、接続をしてください。



この段階でPCの再起動はしないでください。

以上で「イージーコントローラ（15ボタン）」
の作業は終了です。

■ イージーコントローラー（13ボタン）

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. ドライバインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインしてください。

- ①対象システムのインストールランチャー画面にある「イージーコントローラドライバインストール[13個ボタン専用]」ボタンをクリックしてください。

【STEP.3】イージーコントローラドライバインストール[13個ボタン専用]

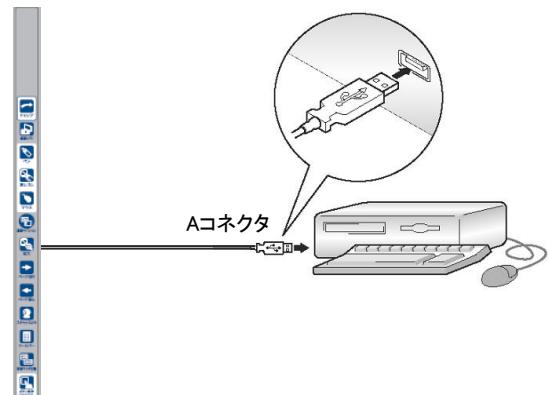
- ②ドライバーファイルのコピーが実行されます。コピー終了後に「Enter」キーを押してください。セットアップ画面が再度表示されますので、そのまま表示させておいてください。

※Windows Vista / 7 / 8.1 32ビット(x86)の場合、システムドライブ直下に「EasyController」フォルダがコピーされます。

※Windows 7 / 8.1 64ビット(x64)の場合、システムドライブ直下に「EasyController_x64」フォルダがコピーされます。

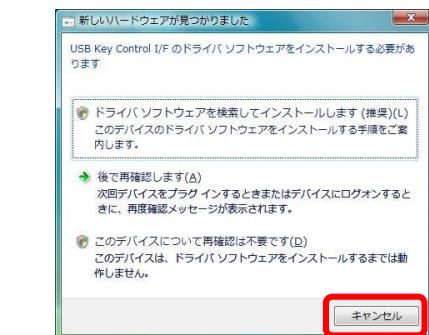
```
C:\>Windows\system32\cmd.exe
--- コピーを開始しました -----
... OS = 32Bit
... EasyController\EOCP.exe
... EasyController\FPECOLR.exe
... EasyController\readme.txt
... EasyController\driver\AUKEYCTRL.dll
... EasyController\driver\FTDBUSI.dll
... EasyController\driver\FTD2XX.dll
... EasyController\driver\FTDIBUS.cat
... EasyController\driver\FTDIBUS.INF
... EasyController\driver\FTDIBUS.sys
9 個のファイルをコピーしました
--- 終了します ---
続行するには何かキーを押してください . . .
```

- ③イージーコントローラーのUSBケーブルをPCのUSBポートに接続します。



【注意】 Windows Vista の場合

Windows Vista の場合は、イージーコントローラーのUSBケーブルをPCのUSBポートに接続すると「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示される場合があります。表示された場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



- ④デバイスマネージャーを表示して「ほかのデバイス」配下が下記の様に表示されていることを確認してください。



【参考】 デバイスマネージャーの表示方法

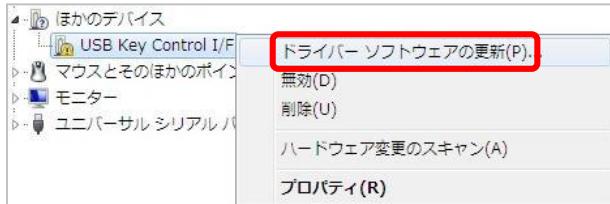
デバイスマネージャーの表示方法については、「困ったときに」の「OSの操作について」を参照してください。

※「困ったときに」は、セットアップ右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

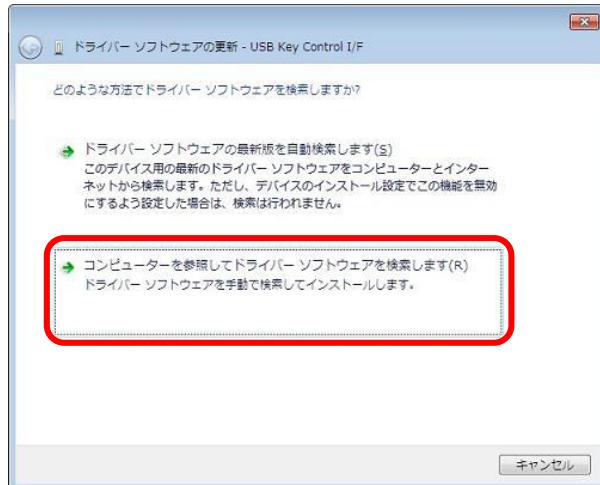
※Windows8.1の場合は、本手順書の「Windows8.1環境での注意点」項目の「4. デバイスマネージャーの表示方法」を参照してください。

■ イージーコントローラー（13ボタン）

- ⑤「USB Key Control I/F」を右クリックして「ドライバーソフトウェアの更新」をクリックしてください。

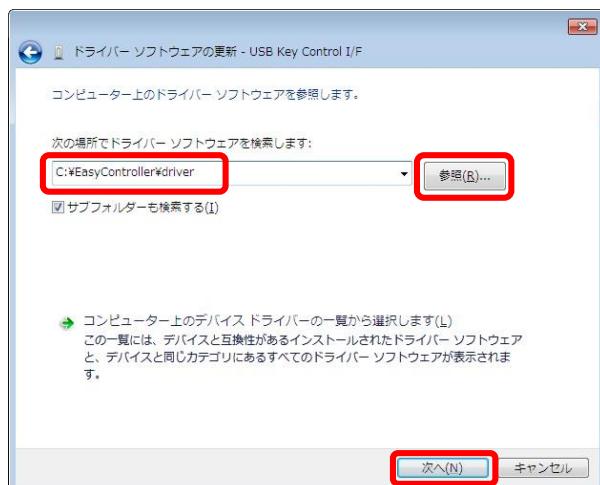


- ⑥下記の画面が表示されます。「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックしてください。

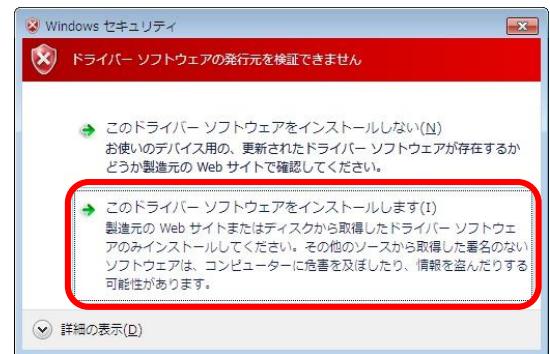


- ⑦下記の画面が表示されます。「参照」ボタンをクリックし、
②でコピーした「C:\EasyController\driver」フォルダを指定して「次へ」ボタンをクリックしてください。

※Windows 7 / 8 64ビットの場合は
「C:\EasyController_x64」フォルダを指定して「次へ」ボタンをクリックしてください。



- ⑧下記の画面が表示されます。「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。



- ⑨インストール完了が表示されます。「閉じる」ボタンをクリックしてください。デバイスマネージャーも閉じてください。



この段階でPCの再起動はしないでください。

以上で「イージーコントローラー（13ボタン）」の作業は終了です。

【 設定と動作確認 】

■ 再起動

【 対象システム 】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. PCの再起動

各OS共通

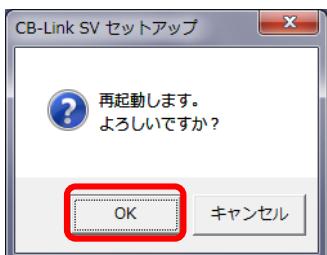


※管理者権限のあるユーザーにて作業をおこなってください。

- ①対象システムのインストールランチャー画面にある「再起動」ボタンをクリックしてください。

【STEP.4】再起動

- ②確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして、CD-ROMを取り出してください。PCが再起動します。



以上で「再起動」の作業は終了です。

PC再起動後、普段ご利用するユーザーにてログインして、設定や動作確認をおこなってください。

■ハンドライティングデバイスの設定

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-LCD50

CBS-SHC60/70

CBS-SHB70

CBS-60/70

EPD-50

1. ハンドライティングデバイスの接続

※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

※外部ディスプレイへの表示ですが、通常はミラーリング（複製）での表示設定をおこなってください。

- ①PCの解像度を確認し、PCと外部ディスプレイがRGBケーブルで接続されて、正常にミラーリング表示されていることを確認してください。

<PC解像度例>

1024×768 / 1280×768 / 1360×768 / 1366×768

*ディスプレイ、PC機種により、表示できない場合もあります。

- ②ハンドライティングデバイスのUSBケーブルをPCに接続してください。（スキャナカメラを接続するUSB回路と異なるUSBポートまたはUSBハブに接続してください）

- ! PCにあるUSB回路の消費電流が500mAを超える場合は、USBハブを使用してください。
USBハブを接続する場合、使用できるのは500mAの電流を供給可能なセルフパワー型（コンセントから電源を取るタイプ）のみです。

- ③以下画面が現れたら、ハンドライティングデバイスの電源インジケーターがオレンジで点滅した後、緑とオレンジで交互に点滅します。



*表示メッセージの内容は、接続中のハンドライティングデバイスにより異なります。

- この間はセッティングを行っていますので、画面やボタンにふれないでください。
上の画面が表示しない場合、または、タスクトレイのCBdrvUアイコンが×の場合は一度USBケーブルを抜き再度接続してみてください。

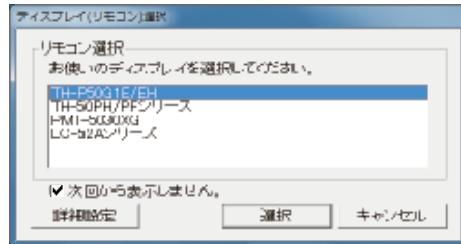


2. ハンドライティングデバイスの設定



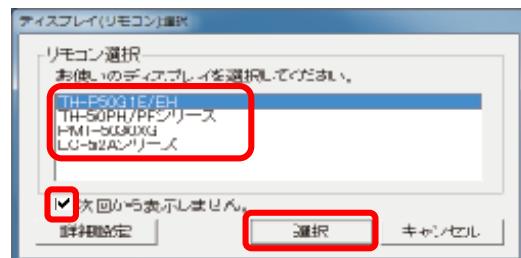
*必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

- ①ハンドライティングデバイスのUSBケーブルを接続後、ディスプレイ（リモコン）選択画面が表示される場合があります。表示された場合は、ご利用環境に合わせて、設定をおこなってください。



<ディスプレイが一機種、または接続PCが固定の場合>

お使いのディスプレイの機種を選択して、「次回から表示しません」にチェックが入っている事を確認して、「選択」ボタンをクリックしてください。

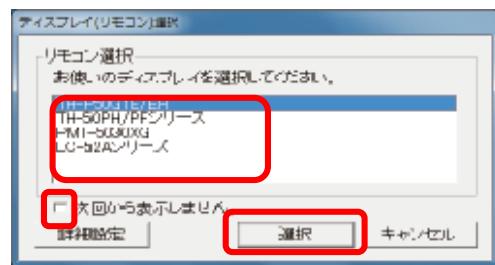


<ディスプレイが複数機種あり、接続PCが移動する場合>

お使いのディスプレイ機種を選択して、「次回から表示しません」のチェックを外して、「選択」ボタンをクリックしてください。

また、お客様へは接続する度にこの画面が表示される旨と、お使いのディスプレイ機種を選択する手順を必ずお伝えください。

*ディスプレイ機種名をテープに印字して後付電子情報ボードに貼っておく事をおすすめします。



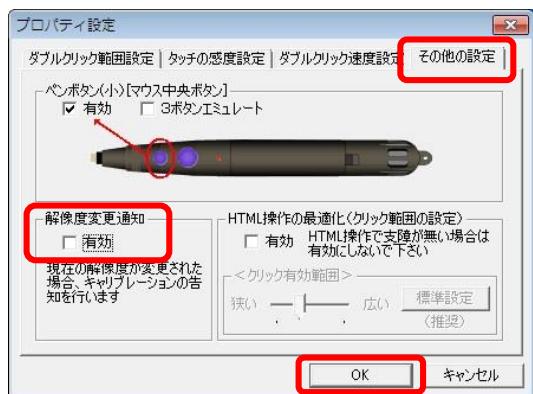
■ハンドライティングデバイスの設定

②デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐している「CBdrvU」アイコンをクリックして「プロパティ」をクリックしてください。



※環境によっては、アイコンの場合もあります。

③プロパティ設定画面の「その他設定」タブをクリックして、「解像度変更通知」項目の「有効」のチェックを外して「OK」ボタンをクリックしてください。



3. ハンドライティングデバイスの確認



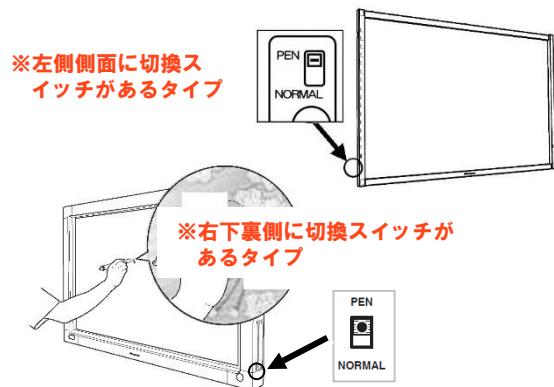
※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

①専用ペンで、タッチの確認をおこないます。電子ペンが付属している場合と、ノーマルペンが付属している場合で、確認方法が異なります。ご利用環境に合わせて、ご確認ください。

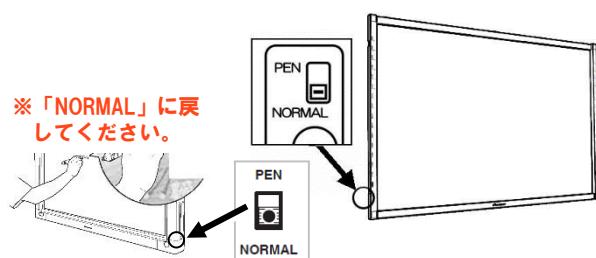


＜電子ペンが付属している場合＞

- ディスプレイに表示されている画面がズれていないことを確認してください。
- ハンドライティングデバイスの切換スイッチを「PEN」モードにしてください。
※切換スイッチの位置は機種により異なります。



- ペン先の位置とマウスポインタ(矢印)の位置を確認してください。
- 電子ペンでダブルクリックをして、ファイルやフォルダが開けること、指またはノーマルペンでダブルクリックをしてファイルやフォルダが開けないことを確認してください。
- 確認が終わりましたら、切替スイッチを必ず「NORMAL」に戻してください。



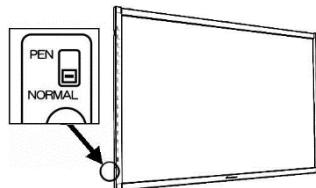
■ハンドライティングデバイスの設定

<ノーマルペンが付属している場合>

1.ディスプレイに表示されている画面がズれていないことを確認してください。

2.ハンドライティングデバイスの切換スイッチが「NORMAL」モードであることを確認してください。

※左側侧面に切換スイッチを確認



3.ペン先の位置とマウスポインタ(矢印)の位置を確認してください。

【参考】ディスプレイ表示画面がズれている場合

ディスプレイ表示画面がズれている場合は、「困ったときに」をご確認ください。

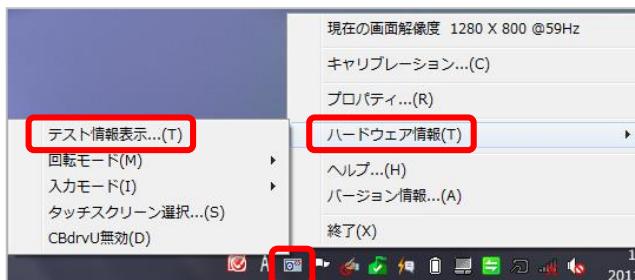
※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

【参考】タッチ位置がズれている場合

タッチ位置がズれている場合は、「困ったときに」をご確認ください。

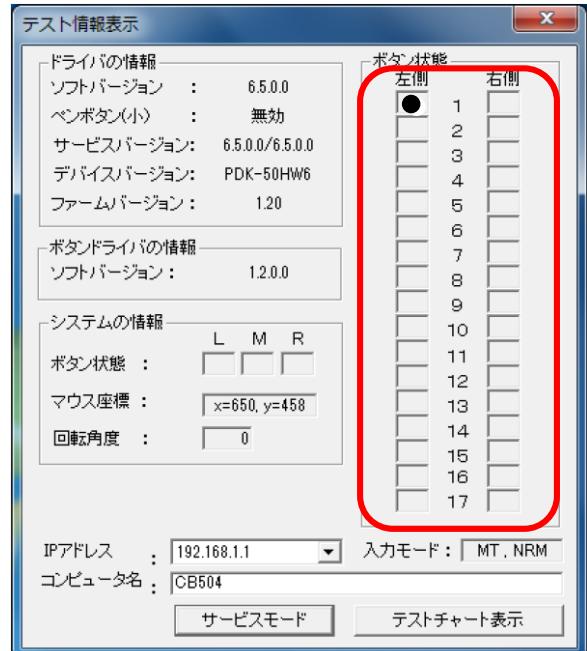
※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

②デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐している「CBdrvU」アイコンをクリックして「ハードウェア情報」をクリックして「テスト情報表示」をクリックしてください。



③テスト情報表示が表示されます。以下図のようにボタン状態を確認する項目がある場合は、ハンドライティングデバイス左右のボタンを順に押してすべて反応することを確認してください。

※ボタンを押した時に「●」が表示されます。



④確認が終わりましたら、右上の[×]ボタンをクリックして画面を閉じてください。

以上で「ハンドライティングデバイスの設定」の作業は終了です。

■ タッチパネルデバイス (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70) の設定

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. タッチパネルデバイスの接続

※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

※外部ディスプレイへの表示ですが、通常はミラーリング（複製）での表示設定をおこなってください。

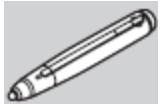
①PCの再起動作業後、タッチパネルデバイスのUSBケーブルを接続していない場合は接続してください。

【参考】 CBS-SHB70のオプション電子ペンについて

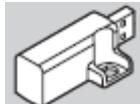
CBS-SHB70にはオプションで電子ペン（電池を入れるタイプ）が付属する場合があります。

＜付属品＞

電子ペン



電子ペンアダプター



オプションの電子ペンがある場合は、付属品と一緒に入っている取扱説明書を参考に作業をおこなってください。

取扱説明書を参考に作業をおこなっても動作しない場合は、「CB-Link SV Ver.2.06」ディスクにある「困ったときに」の「PN-L703B/PN-L603Bのオプション電子ペンについて」を参考に作業をおこなってください。

2. タッチパネルデバイスの設定



※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

※ご利用のPC環境によっては本項目がありません。

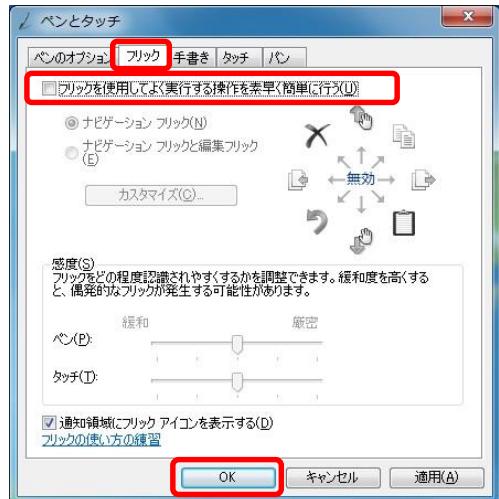
①デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐しているフリックアイコンをクリックしてください。



②フリック画面が表示されます。「フリック設定のカスタマイズ」をクリックしてください。

フリック設定のカスタマイズ

③ペンとタッチ画面が表示されます。「フリック」タブを表示し、「フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単に使う」のチェックを外して「OK」ボタンをクリックしてください。



以上で「ハンドライティングデバイス (CBS-LCD50、CBS-SHC60/70、CBS-SHB70) の設定」作業は終了です。

■ タッチパネルデバイス（CBS-60、CBS-70）の設定

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-SHB70

CBS-LCD50

CBS-60/70

CBS-SHC60/70

EPD-50

1. タッチパネルデバイスの接続

※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

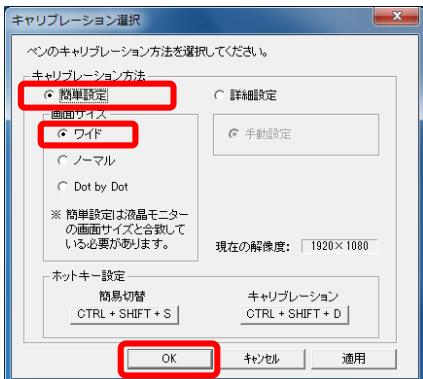
※外部ディスプレイへの表示ですが、通常はミラーリング（複製）での表示設定をおこなってください。

①PCの再起動作業後、タッチパネルデバイスのUSBケーブルを接続していない場合は接続してください。

※USBケーブルを接続している場合は、②へ進んでください。

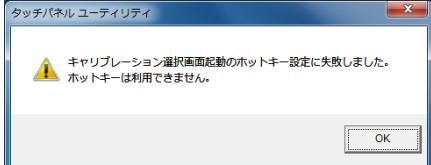
※USBケーブルを接続すると「設定中」が表示されますので、表示が消えるまではしばらくお待ちください。

②キャリブレーション選択画面が表示されます。「簡単設定」の「ワイド」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックしてください。



【参考】PC起動後、タッチパネルユーティリティから注意ウィンドウが表示された場合

PC起動後、以下の注意ウィンドウが表示される場合があります。



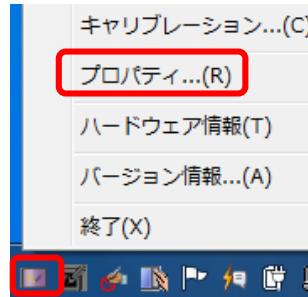
「OK」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じ、「困ったときに」を参照して設定変更をしてください。

※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

2. タッチパネルデバイスの設定

※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

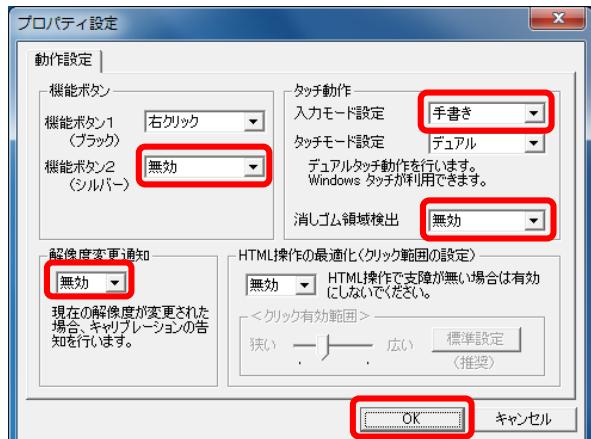
①デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐している「タッチパネルユーティリティ」アイコンをクリックして「プロパティ」をクリックしてください。



②プロパティ設定画面が表示されましたら「動作設定」タブの以下部分の設定を変更して、「OK」ボタンをクリックしてください。

<設定変更>

機能ボタン2 : 無効
入力モード設定 : 手書き
消しゴム機能 : 無効
解像度変更通知 : 無効



【参考】タッチモード設定の値について

Windows Vista の場合は、「タッチモード設定」の値は「シングル」となります。

■ タッチパネルデバイス（CBS-60、CBS-70）の設定

【参考】 Windows 7 / 8.1 の場合

Windows 7、8.1 の場合は、タッチ反応を良くする為にフリックの設定を変更してください。

※ご利用の環境によっては本項目ご利用いただけません。

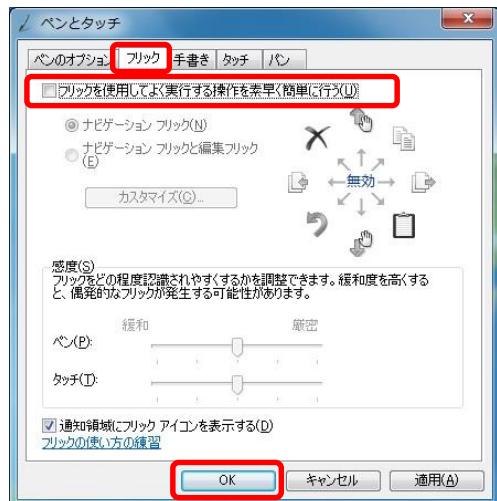
- ①デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐しているフリックアイコンをクリックしてください。



- ②フリック画面が表示されます。「フリック設定のカスタマイズ」をクリックしてください。



- ③ペンとタッチ画面が表示されます。「フリック」タブを表示し、「フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単に使う」のチェックを外して「OK」ボタンをクリックしてください。



3. タッチパネルデバイスの確認



※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

- ①PCの解像度を確認し、PCと外部ディスプレイがRGBケーブルで接続されて、正常にミラーリング表示されていることを確認してください。

<PC解像度例>

1024×768 / 1280×768 / 1360×768 / 1366×768
※ディスプレイ、PC機種により、表示できない場合もあります。

- ②画面を専用ペンまたは指でタッチして反応することを確認してください。

- ③専用ペンで画面をタッチして、機能ボタン1を押すと右クリック機能が動作することを確認してください。



【参考】 ディスプレイ表示画面がずれている場合

ディスプレイ表示画面がずれている場合は、「困ったときに」をご確認ください。

※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

【参考】 タッチ位置がずれている場合

タッチ位置がずれている場合は、「困ったときに」をご確認ください。

※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。



以上で「タッチパネルデバイスの設定」の作業は終了です。

■ 動作確認

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-LCD50

CBS-SHC60/70

CBS-SHB70

CBS-60/70

EPD-50

1. CB-Link SVの動作確認



※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

- ①イージーバーまたはイージーコントローラーの「ボタン操作ON/OFF」ボタンを押す、またはクリックで情報ボードCB-Link SVを起動してください。

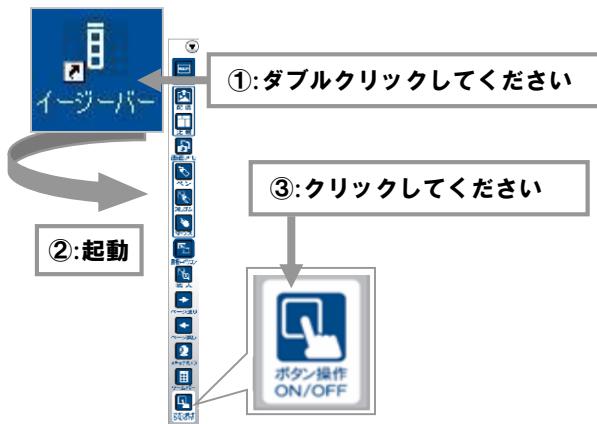
■イージーコントローラーの場合

イージーコントローラーの下にある「ボタン操作ON/OFF」ボタンを押してください。



■イージーバーの場合

デスクトップに配置される「イージーバー」のショートカットをダブルクリックしてください。イージーバーが起動したら「ボタン操作ON/OFF」をクリックしてください。



- ②情報ボードCB-Link SVが起動するとデスクトップ画面右下にバルーンで「情報ボードソフトを起動しました」と表示されます。また、デスクトップ画面右下のタスクトレイに「CB-Link SV」のアイコンが表示されます。

<バルーン表示>

情報ボードソフトを起動しました

<タスクトレイに「CB-Link SV」アイコン表示>



【参考】 CB-Link SV起動時に以下画像の様なメッセージが表示される場合

画面の配色はWindows 7ベーシックに変更されました。実行中のプログラムは、Windows の特定の視覚要素と互換性がありません。詳細についてはここをクリックしてください。

※Windows Vistaの場合は「Windows Vista」と表示されます。

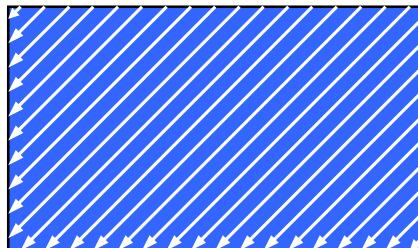
①上記画像のメッセージ部分をクリックしてください。

②以下のウィンドウが表示されます。「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れて「OK」ボタンをクリックしてください。

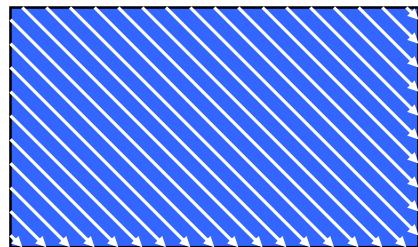


- ③イージーバーまたはイージーコントローラーの「黒板↔パソコン」で黒板モードにし、専用ペンで下図のとおり2パターンを描画して、線切れやギザギザが生じないことを確認してください。

□パターン1 (20本以上)



□パターン2 (20本以上)



※高速で描画した場合、認識されない場合があります。

【参考】 描画反応が遅い場合

Windows 7/8.1の環境で、黒板モードの線書き動作確認中に描画反応が遅い場合は、本手順書の「タッチパネルデバイスの設定」項目に記載されているフリック設定をおこなってください。

■ 動作確認

④CB-Link SVを終了させます。イージーバーまたはイージーコントローラの「ボタン操作ON/OFF」ボタンを押すまたはクリックしてください。

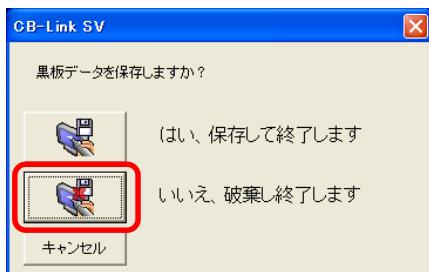
■イージーコントローラの場合
イージーコントローラの下にある「ボタン操作 ON/OFF」ボタンを押してください。



■イージーバーの場合
イージーバーの「ボタン操作ON/OFF」をクリックしてください。



⑤保存確認画面が表示されます。「いいえ、破棄し終了します」ボタンをクリックしてください。



⑥終了確認画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



2. CB-Link SVコラボモードの動作確認



※CB-Link SVコラボモードを使用する場合にのみ動作確認をおこなってください。

※必ず普段ご利用するユーザーにて作業をおこなってください。

※二人ペンはWindows 7以降の環境で、ハンドライティングデバイスまたはタッチパネルデバイスが対応している場合にのみご利用できます。

①デスクトップの「コラボモードアイコン」をダブルクリックして、コラボモードにしてください。



②コラボモードが起動します。



【参考】 コラボモード起動時に以下画像の様なメッセージが表示される場合



System Error:
System.IO.FileNotFoundException: ファイルまたはアセンブリ 'Microsoft.Ink, Version=1.7.2600.2180, Culture=neutral, PublicKeyToken=31bf3856ad364e35' またはその依存関係の 1 つが読み込めませんでした。指定されたファイルが見つかりません。

ご利用のPC環境に .Net 2.0 Frameworkがインストールされていない可能性がありますので、「困ったときに」をご確認して、作業をおこなってください。

※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

③イージーバーまたはイージーコントローラーの「ペン」ボタンを2回押して、「ペンパレット」を表示し、「一人ペン」になっていることを確認してください。



■ 動作確認

- ④専用ペンまたは指で線が書けることを確認してください。



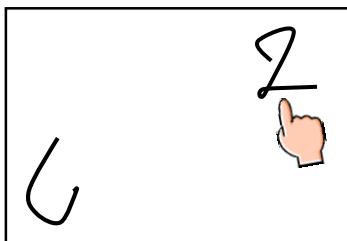
【参考】二人ペンを利用する場合

Windows 7、8環境で、ハンドライティングデバイスまたはタッチパネルデバイスが対応している場合にのみご利用できます。

- ①イージーバーまたはイージーコントローラーの「ペン」ボタンを2回押して、「ペンパレット」を表示し、「二人ペン」を選択してください。



- ②専用ペンや指で線が書けることを確認してください。



※二人同時描画については、添削、線引き等の際にご使用できます。同時に文字を書く場合には、誤動作する場合があります。

※高速なタッチ動作、画面の周辺、2点間の距離が近い、もしくは、2点間が交差する場合にはWindowTouch処理が正常に動作できない場合があります。

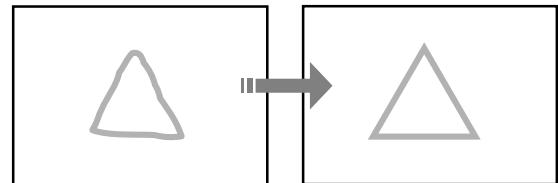
※タッチパネルデバイスの場合、電子ペンと指、または指と指の色分けはできません。

【参考】 図形ペンを利用する場合

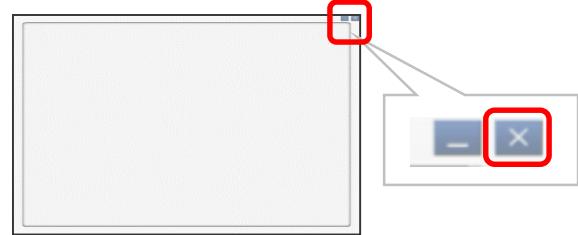
- ①イージーバーまたはイージーコントローラーの「ペン」ボタンを押して、「ペンパレット」を表示し、「図形ペン」を選択してください。



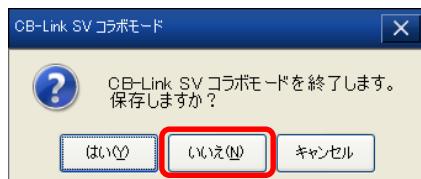
- ②専用ペンまたは指で三角を書いて図形になることを確認してください。



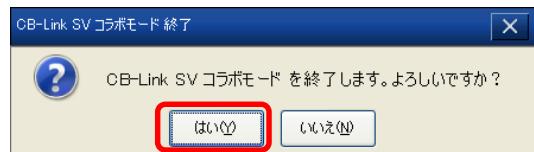
- ⑤コラボモードを終了させます。コラボモード画面右上の「×」ボタンをクリックしてください。



- ⑥保存確認画面が表示された場合は「いいえ」ボタンをクリックしてください。



- ⑦終了確認画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



以上で「動作確認」の作業は終了です。

【 オプション 】

■スキャナカメラ

【対象システム】

CBS-50/01/01L

CBS-LCD50

CBS-SHC60/70

CBS-SHB70

CBS-60/70

EPD-50

1. スキャナカメラの機種について

スキャナカメラの機種は以下の2種類となります。この2機種がある場合のみ以降の作業をおこなってください。



C905m



C615

2. スキャナカメラのドライバーについて



スキャナカメラのドライバーは、必ずCB-Link SVのCDからインストールをおこなってください。
※スキャナカメラに同梱のCDは利用しません。

また、ドライバインストール時は必ず管理者権限ユーザーで作業をおこなってください。

3. スキャナカメラの接続について



スキャナカメラはUSB2.0で動作するのに対し、他の使用機材はUSB1.1で動作します。

同一のUSB回路にUSB1.1とUSB2.0の機器が接続されますとUSB1.1でしか動作しないことがあります。

PCには完全に分離した2つのUSB回路（ポートではありません）が必要で、かつ、少なくとも一つはUSB2.0で動作することが必須です。PCメーカーにご確認の上、接続をお願い致します。

スキャナカメラのUSBケーブルはUSBハブに接続せず直接PCのUSB2.0ポートに接続してください。スキャナカメラ映像が正常に表示されない場合は挿し込みポートが適正でない可能性があります。

他のポートに接続してください。（USB1.1の回路に接続の可能性あり。）

4. ドライバーのインストール



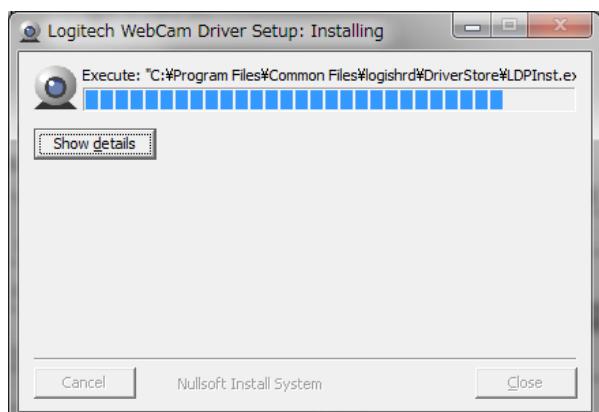
※管理者権限ユーザーにて作業をおこなってください。

※スキャナカメラは外して作業をおこなってください。

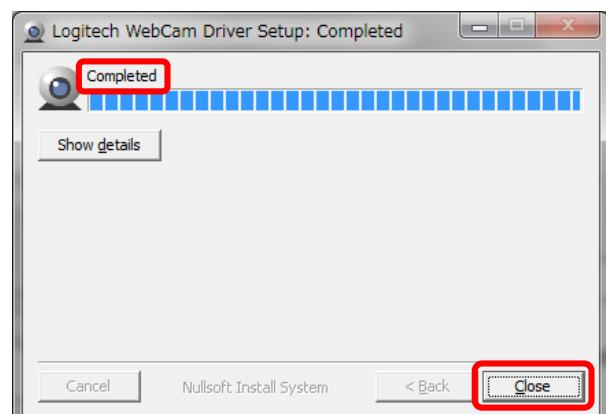
①対象システムのインストールランチャー画面にある「スキャナカメラドライバー インストール」ボタンをクリックしてください。

【STEP.5】スキャナカメラドライバー インストール

②ドライバーのインストールが開始されます。しばらくお待ちください。



③以下図のように画面左上に「Completed」表示されると、ドライバーのインストールが完了します。「Close」ボタンをクリックしてください。



④インストールランチャー画面を閉じて、CB-Link SVのCDを取り出してください。

■スキャナカメラ

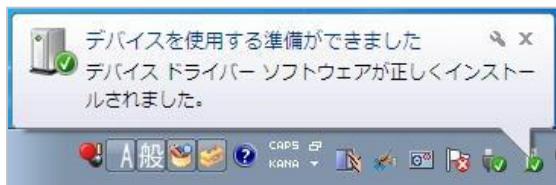
5. スキャナカメラの接続



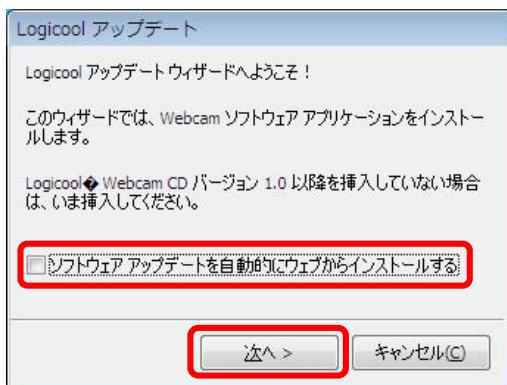
※管理者権限ユーザーにて作業をおこなってください。

①スキャナカメラをPCのUSBポートへ接続してください。

②デスクトップ画面右下に「デバイスを使用する準備ができました」と表示されるまでしばらくお待ちください。



③Logicoolアップデート画面が表示されます。「ソフトウェアアップデートを自動的にウェブからインストールする」のチェックを外して「次へ」ボタンをクリックしてください。



④「完了」ボタンをクリックしてください。



※完了後、別のカメラ(別の個体)を接続したとき「Logicoolアップデート」画面が表示される場合があります。そのときは、同様に③、④を実施してください。

6. 動作確認



※PCにログインする全てのユーザーで動作確認をしてください。

①イージーバーまたはイージーコントローラの「スキャナカメラ」ボタンを押すとソフトウェアが起動し、カメラのライブ画面が表示されることを確認してください。



※PCのスペック、他のアプリケーションの稼動状況によっては、スキャナカメラが起動するまで時間がかかる場合があります。

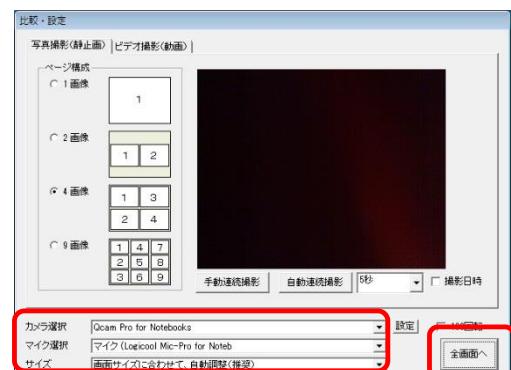
※カメラを接続しない状態でスキャナカメラボタンを押すと「WDMデバイスが見つかりません」というエラーメッセージが表示されます。カメラを接続してから動作確認を行ってください。

②画面下部の「比較・設定」ボタンを押すと、「比較・設定」ウィンドウが表示されます。



③「比較・設定」ウィンドウ下部の「カメラ選択」に接続したカメラとマイクに「Logicool Webcam 905」か「Logicool HD Webcam C615」が選択されていることを確認してください。(選択されていないときは選択してからご使用ください)。

確認が終わりましたら、画面下の「全画面へ」ボタンを押してください。



④カメラのライブ画面に戻りましたら、画面下部の「写真撮影」ボタンを押してください。写真撮影がおこなわれて、黒板モードに遷移します。



■スキャナカメラ

- ⑤画面右下に「画面を取り込みました」とバルーン表示され、黒板モードに遷移して撮影画像が貼り付けられたことを確認してください。



- ⑥イージーバーまたはイージーコントローラの「スキャナカメラ」ボタンをもう一度押してカメラのライブ画面を表示させてください。

- ⑦画面下部の「ビデオ撮影」ボタンを押してください。ビデオ撮影画面に遷移します。



- ⑧画面下部の「録画開始」ボタンを押してください。録画が開始されます。



- ⑨数秒間録画したら、「録画終了」ボタンを押してください。録画が終了して、動画再生画面へ遷移します。



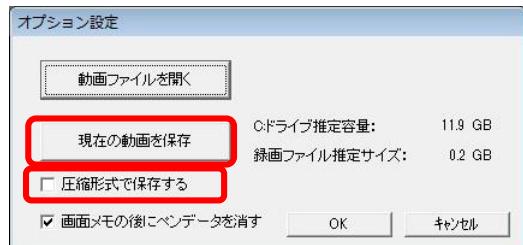
- ⑩動画再生画面に切り替わったら「再生」ボタンを押して、正しく再生されることを確認してください。



- ⑪再生が確認できましたら、同画面の「オプション」ボタンを押してください。



- ⑫「オプション設定」ウィンドウが表示されます。「圧縮形式で保存する」にチェックがないことを確認して(ある場合は外して)、「現在の動画を保存」ボタンをクリックしてください。



- ⑬「名前をつけて保存」ウィンドウが表示されます。「保存する場所」と「ファイル名」を確認、また、「ファイルの種類」が「AVIファイル」であることを確認して、「保存」ボタンをクリックしてください。ファイルが保存されます。



- ⑭ファイルの保存が完了しましたら、「閉じる」ボタンを押してください。



- ⑮CB-Link SVを終了させます。イージーバーまたはイージーコントローラの「ボタン操作ON/OFF」ボタンを押すまたはクリックしてください。

- ⑯保存したAVIファイルをダブルクリックして正常に再生されることを確認してください。

【参考】保存した動画が正しく再生されない場合

スキャナカメラで動画を撮影・保存して、再生した時に正しく再生されない場合は、「困ったときに」の「スキャナカメラ」を参照してください。

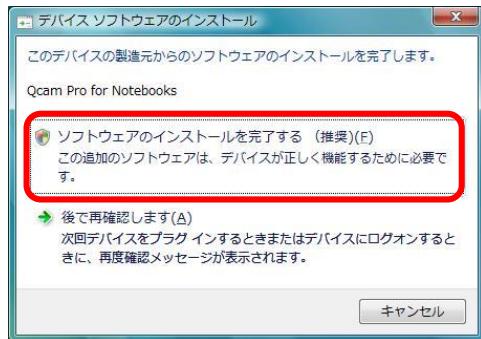
※「困ったときに」は、CB-Link SV CDのインストールランチャー画面右側の「困ったときに」ボタンを押すと表示されます。

■スキャナカメラ

7. スキャナカメラご利用時の注意事項

※別のカメラ(別の個体)を接続したとき、または別のUSBポートに接続したときに「デバイスソフトウェアのインストール」ウィンドウが表示される場合があります。そのときは、以下①から③の作業をおこなう必要があります。

- ①デバイスソフトウェアのインストール画面が表示されます。「ソフトウェアのインストールを完了する」をクリックしてください。



※ユーザー アカウント制御の画面が表示された場合は以下のボタンをクリックしてください。

Windows 7以降: 「はい」ボタン

Windows Vista: 「続行」または「許可」ボタン

※Administrator権限のないユーザーでログインしている場合は、UACの設定によりAdministratorのパスワードを要求される場合があるので、パスワードを入力してください。

- ②Logicoolアップデート画面が表示されます。「ソフトウェア アップデートを自動的にウェブからインストールする」のチェックを外して「次へ」ボタンをクリックしてください。

- ③「完了」ボタンをクリックしてください。

<上記理由により、以下の運用をお勧めいたします>

- 接続するUSBポートは、特定の場所に決めておく。
- 接続する可能性のあるカメラについては、Administrator権限で、事前に接続しておく。または、特定のカメラのみでお使いいただく。

※PCとカメラの組み合わせが膨大で、全ての組み合わせで事前の接続を実施不可能な場合は、このような運用もご検討ください。

<補足>

「デバイスソフトウェアのインストール」ウィンドウが表示されたとき、「キャンセル」しても、カメラの動作には問題ありません。但し、接続毎に「デバイスソフトウェアのインストール」ウィンドウが表示されます。

※CB-Link SV が正常に動作しなくなる可能性がありますので、カメラを複数接続して使用しないでください。

※ハンドライティングデバイスやイージーコントローラが接続されているUSBハブにスキャナカメラを接続すると、スキャナカメラの性能が発揮できず、ライブカメラ表示のときにコマ落ちしたり、真っ黒になり表示できないという症状が発生することがあります。スキャナカメラは、PCのUSBに直接接続するか専用の延長ケーブルにて接続してください。

※PCのUSBポートは、USB2.0である必要があります。詳しくはPCメーカーにお問い合わせください。

※PCのスペック、他のアプリケーションの稼動状況によっては、スキャナカメラが起動するまで時間がかかる場合があります。

※カメラを接続しない状態でスキャナカメラボタンを押すと「WDMデバイスが見つかりません」というエラーが表示されます。

※スキャナカメラで動画を撮影・保存して、再生した時に正しく再生されない場合は、「困ったときに」の「スキャナカメラで録画保存した動画が正しく再生されない場合」をご確認ください。

! 以上で「スキャナカメラ」の作業は終了です。

【 最後に 】

■ 重要事項の説明及びチェック項目確認 (CBS-50シリーズ、CBS-01、CBS-01L)

「安全にお使いいただくために」の内容を説明する

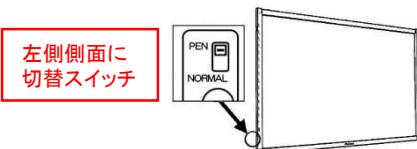
! CBS-50シリーズ、CBS-01、CBS-01Lには、「安全にお使いいただくために」が付属しています。
作業が終了しましたら、同書をお渡して、お客様に十分説明をし、ご理解をいただいてください。

画面にズレがある場合はディスプレイの調整をするよう説明する

! シリアル制御していないディスプレイと接続している場合は、オートセットアップが効かないため、画面にズレが生じる場合があります。
その場合は、ディスプレイの取扱説明書に従って調整するよう説明してください。
CBS-01Lをご使用の場合、PCの変更や画面解像度の変更を行うと画面調整が必要となります。
固定PCでの使用または、各PCで画面解像度を統一して使用することをお勧めします。

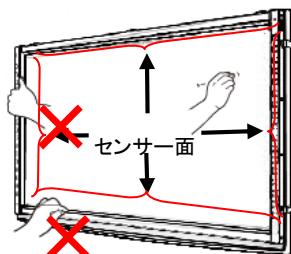
「PEN」モードについて説明する

! ハンドライティングデバイスのモード切替スイッチが「PEN」になっている場合、
描画が出来るのは電子ペンのみです。CBS-01/01L付属のノーマルペンや
指では、描画できないことを説明してください。ノーマルペンや指でご利用時
は「NORMAL」にするよう説明してください。



センサー面に触れないよう説明する

! センサー面に触れていると「描画できない」などの誤動作
を作ります。また、強い力が加わると故障の原因
にもなりますので、センサー面には触れないよう、お客様に説明してください。
ハンドライティングデバイス内側側面全てがセンサー
面です。



専用ペンの使い方を説明する

! ペンを極端に傾けて描画すると、途切れが発生しやすくなります。
出来るだけ画面に垂直にして使用するよう説明ください。
また、専用ペン(電子ペンまたはノーマルペン)に保護カバーが
付いている場合は、性能維持のため外さずにそのままご利用す
るよう説明ください。



スキャナカメラ（オプション）操作の注意点を説明する

! スキャナカメラをご利用のお客様には、必ずカメラ取付部を持って操作するよう説明してください。
カメラを直接持って操作するとカメラが破損します。
また、アームを逆に曲げるとエルボーカバーが破損する旨も合わせて説明してください。



代理店連絡先の記入

! 付属のクイックマニュアル最終ページ「代理店連絡先」欄に代理店様への連絡先を記入してください。
クイックマニュアルに「代理店連絡先」欄が無い場合は、スタンドにシールで貼るなど、各ユーザー様が目に留まるところに連絡先を表示してください。

付属品類の確認

! 各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

代理店連絡先の記入

! チェックリストに沿って、各項目を確認してください。
チェックリストに記載されている該当製品の製造番号、CB-Link SVのユーザー・キーを控えてください。

■ 重要事項の説明及びチェック項目確認 (CBS-LCD50シリーズ)

「安全にお使いいただくために」の内容を説明する

- ! CBS-LCD50シリーズには、「安全にお使いいただくために」が付属しています。
作業が終了しましたら、同書をお渡しして、お客様に十分説明をし、ご理解をいただいてください。

画面にズレがある場合はディスプレイの調整をするよう説明する

- ! ディスプレイ画面に表示ズレが生じる場合があります。その場合は、ディスプレイの取扱説明書に従って調整するよう説明してください。

Windows 7以降でのコラボモード「二人ペン」の動作について説明する

- ! Windows 7以降でコラボモードを利用する際、「二人ペン」はご利用できますが、指と電子ペンの色分けはできない旨を説明してください。
詳細は、「NAVI」の「ユーザーズガイド」にある「よくあるご質問集」の「制限事項・注意事項」に記載されています。

スキャナカメラ（オプション）操作の注意点を説明する

- ! スキャナカメラをご利用のお客様には、必ずカメラ取付部を持って操作するよう説明してください。
カメラを直接持って操作するとカメラが破損します。
また、アームを逆に曲げるとエルボーカバーが破損する旨も合わせて説明してください。



代理店連絡先の記入

- ! 付属のクイックマニュアル最終ページ「代理店連絡先」欄に代理店様への連絡先を記入してください。
クイックマニュアルに「代理店連絡先」欄が無い場合は、スタンドにシールで貼るなど、各ユーザー様が目に留まるところに連絡先を表示してください。

付属品類の確認

- ! 各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

代理店連絡先の記入

- ! チェックリストに沿って、各項目を確認してください。
チェックリストに記載されている該当製品の製造番号、CB-Link SVのユーザー・キーを控えてください。

■ 重要事項の説明及びチェック項目確認 (CBS-SHC60/70シリーズ、CBS-SHB70シリーズ)

「安全にお使いいただくために」の内容を説明する

! CBS-SHC60/70シリーズ、CBS-SHB70シリーズには、「安全にお使いいただくために」が付属しています。作業が終了しましたら、同書をお渡しして、お客様に十分説明をし、ご理解をいたいでください。

画面にズレがある場合はディスプレイの調整をするよう説明する

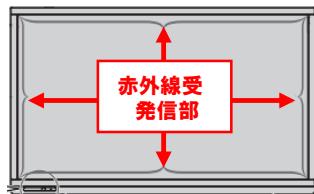
! ディスプレイ画面に表示ズレが生じる場合があります。その場合は、ディスプレイの取扱説明書に従って調整するよう説明してください。

Windows 7以降でのコラボモード「二人ペン」の動作について説明する

! Windows 7以降でコラボモードを利用する際、「二人ペン」はご利用できますが、指と電子ペンの色分けはできない旨を説明してください。詳細は、「NAVI」の「ユーザーズガイド」にある「よくあるご質問集」の「制限事項・注意事項」に記載されています。

センサー面に触れないよう説明する

! タッチペン超音波センサーや赤外線受発信部に触れていると「描画できない」などの誤動作を起こします。また、強い力が加わると故障の原因にもなりますので、これらには触れないよう、お客様に説明してください。



スキャナカメラ（オプション）操作の注意点を説明する

! スキャナカメラをご利用のお客様には、必ずカメラ取付部を持って操作するよう説明してください。カメラを直接持って操作するとカメラが破損します。また、アームを逆に曲げるとエルボーカバーが破損する旨も合わせて説明してください。



代理店連絡先の記入

! 付属のクイックマニュアル最終ページ「代理店連絡先」欄に代理店様への連絡先を記入してください。クイックマニュアルに「代理店連絡先」欄が無い場合は、スタンドにシールで貼るなど、各ユーザー様が目に留まるところに連絡先を表示してください。

付属品類の確認

! 各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

代理店連絡先の記入

! チェックリストに沿って、各項目を確認してください。
チェックリストに記載されている該当製品の製造番号、CB-Link SVのユーザー・キーを控えてください。

■ 重要事項の説明及びチェック項目確認 (CBS-60シリーズ、CBS-70シリーズ)

「安全にお使いいただくために」の内容を説明する

! CBS-60シリーズ、CBS-70シリーズには、「安全にお使いいただくために」が付属しています。
作業が終了しましたら、同書をお渡しして、お客様に十分説明をし、ご理解をいたいでください。

画面にズレがある場合はディスプレイの調整をするよう説明する

! CBS-60シリーズ、CBS-70シリーズでは、PCとディスプレイ間でRS-232C制御をしていない為、画面にズレが生じる場合があります。
その場合は、「困ったときに」に記載されている内容に従って調整するよう説明してください。
調整方法は、ディスプレイの入力により異なります。

<アナログRGB入力でご使用の場合>

「困ったときに」の「ディスプレイに表示しているPC画面がズレて表示されてしまう」を参照して説明をしてください。

<HDMI入力でご使用の場合>

「困ったときに」の「HDMI接続時にPC画面が正常に表示されない」を参照して説明をしてください。

Windows 7以降での電子ペン機能ボタン1の動作について説明する

! Windows 7以降でCB-Link SVやコラボモードを利用する際、電子ペン機能ボタン1による「消しゴム」機能は正常に動作しない旨を説明してください。
詳細は、「NAVI」の「ユーザーズガイド」にある「よくあるご質問集」の「制限事項・注意事項」に記載されています。

センサー面に触れないよう説明する

! タッチペン超音波センサーや赤外線受発信部に触れていると「描画できない」、「電子ペンのボタンが効かない」などの誤動作を起こします。また、強い力が加わると故障の原因にもなりますので、これらには触れないよう、お客様に説明してください。



① タッチペン超音波センサー
② 赤外線受発信部

スキャナカメラ（オプション）操作の注意点を説明する

! スキャナカメラをご利用のお客様には、必ずカメラ取付部を持って操作するよう説明してください。
カメラを直接持って操作するとカメラが破損します。
また、アームを逆に曲げるとエルボーカバーが破損する旨も合わせて説明してください。



代理店連絡先の記入

! 付属のクイックマニュアル最終ページ「代理店連絡先」欄に代理店様への連絡先を記入してください。
クイックマニュアルに「代理店連絡先」欄が無い場合は、スタンドにシールで貼るなど、各ユーザー様が目に留まるところに連絡先を表示してください。

付属品類の確認

! 各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

代理店連絡先の記入

! チェックリストに沿って、各項目を確認してください。
チェックリストに記載されている該当製品の製造番号、CB-Link SVのユーザー・キーを控えてください。

■ 重要事項の説明及びチェック項目確認 (EPD-50シリーズ)

「安全にお使いいただくために」の内容を説明する

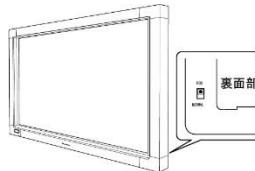
- EPD-50シリーズには、「安全にお使いいただくために」が付属しています。
作業が終了しましたら、同書をお渡して、お客様に十分説明をし、ご理解をいただいてください。

画面にズレがある場合はディスプレイの調整をするよう説明する

- シリアル制御していないディスプレイと接続している場合は、オートセットアップが効かないため、画面にズレが生じる場合があります。
その場合は、ディスプレイの取扱説明書に従って調整するよう説明してください。

「PEN」モードについて説明する

- ハンドライティングデバイスのモード切替スイッチが「PEN」になっている場合、
描画が出来るのは電子ペンのみです。指では描画できないことを説明してください。
また、指でご利用時は「NORMAL」にするよう説明してください。



センサー面に触れないよう説明する

- センサー面に触れていると「描画できない」などの誤動作を起こします。また、強い力が加わると故障の原因にもなりますので、
センサー面には触れないよう、お客様に説明してください。
ハンドライティングデバイス内側側面全てがセンサー面です。

ペンの使い方を説明する

- ペンを極端に傾けて描画すると、途切れが発生しやすくなります。
出来るだけ画面に垂直にして使用するようご説明ください。

スキャナカメラ（オプション）操作の注意点を説明する

- スキャナカメラをご利用のお客様には、必ずカメラ取付部を持って操作するよう説明してください。
カメラを直接持って操作するとカメラが破損します。
また、アームを逆に曲げるとエルボーカバーが破損する旨も合わせて説明してください。



代理店連絡先の記入

- 付属のクイックマニュアル最終ページ「代理店連絡先」欄に代理店様への連絡先を記入してください。
クイックマニュアルに「代理店連絡先」欄が無い場合は、スタンドにシールで貼るなど、各ユーザー様が目に留まるところに連絡先を表示してください。

付属品類の確認

- 各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

代理店連絡先の記入

- チェックリストに沿って、各項目を確認してください。
チェックリストに記載されている該当製品の製造番号、CB-Link SVのユーザー・キーを控えてください。

【 アンインストール 】

■ アンインストール

CBdrvUのアンインストール



※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

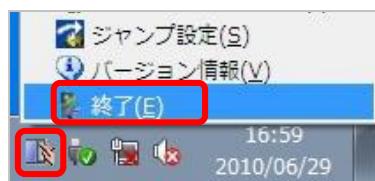
①ハンドライティングデバイスのUSBケーブルを外してください。

②デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐している「CBdrvU」アイコンをクリックして「終了」をクリックしてください。



※環境によっては、アイコンの場合もあります。

③デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐している「外部制御モジュール」アイコンを右クリックして「終了」をクリックしてください。

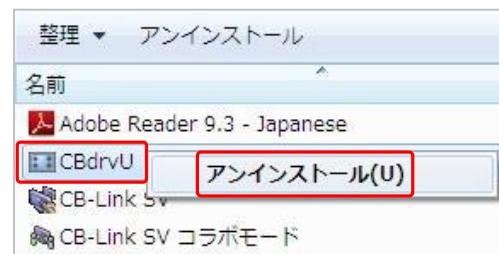


【参考】常駐アイコンが見つからない場合

タスクトレイに常駐している「CBdrvU」アイコンと「外部制御モジュール」アイコンが見つからない場合は、隠れている可能性があります。

その場合は、本手順書の「Windowsの設定」項目の「5. タスクトレイの表示を変更」を参考に設定変更していただくと全ての常駐アイコンが表示されます。

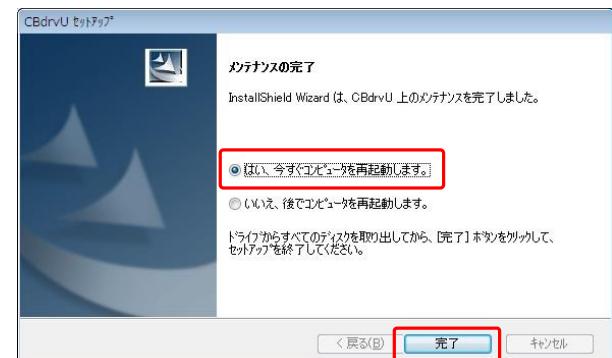
④プログラムと機能を起動させ、「CBdrvU」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



⑤確認ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



⑥完了画面が表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します」にチェックが入っていることを確認して「完了」ボタンをクリックしてください。



⑦PCが再起動して、CBdrvUのアンインストールは終了です。

■ アンインストール

タッチパネルドライバーのアンインストール

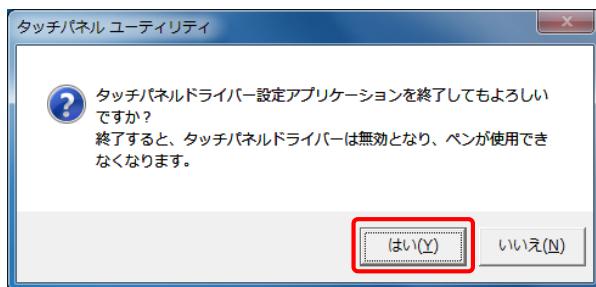


※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

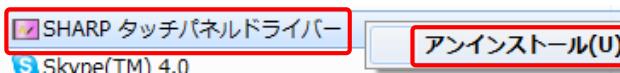
- ①PCに接続しているタッチパネルデバイスのUSBケーブルを外してください。
- ②デスクトップ画面右下に常駐している「タッチパネルユーティリティ」アイコンをクリックしてください。メニューが表示されるので、「終了」をクリックしてください。



- ③確認ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



- ④「コントロールパネル」の「プログラムと機能」を起動させ、「SHARP タッチパネルドライバー」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



- ⑤確認ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。

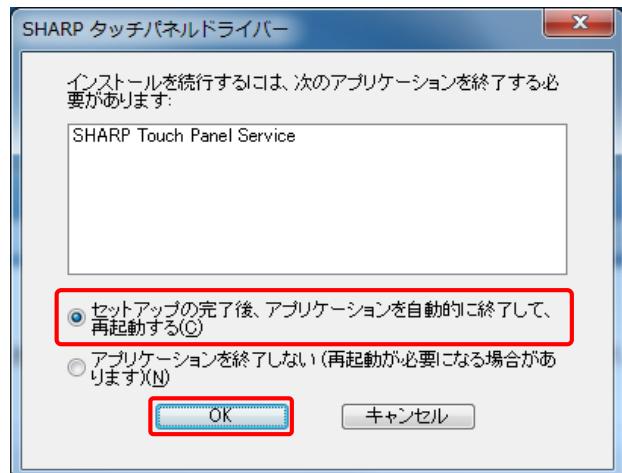


※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は以下のボタンをクリックしてください。

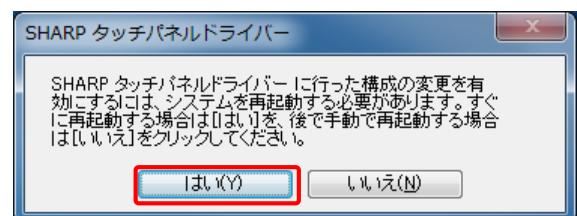
Windows 7以降：「はい」ボタン

Windows Vista：「続行」または「許可」ボタン

- ⑥確認ウィンドウが表示されます。「セットアップの完了後、アプリケーションを自動的に終了して、再起動する」を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。



- ⑦再起動を促す画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



- ⑧PCが再起動して、タッチパネルドライバーのアンインストールは終了です。

■ アンインストール

イージーコントローラー（15ボタン） ドライバーのアンインストール



※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

①PCIに接続しているイージーコントローラー（15個ボタン）のUSBケーブルを外してください。

②以下パスにある「ECModule」フォルダを開いてください。

C:\ProgramData\Pioneer\CB-Link SV\Addon\Tool\ECModule

【参考】 ProgramDataフォルダが見つからない場合

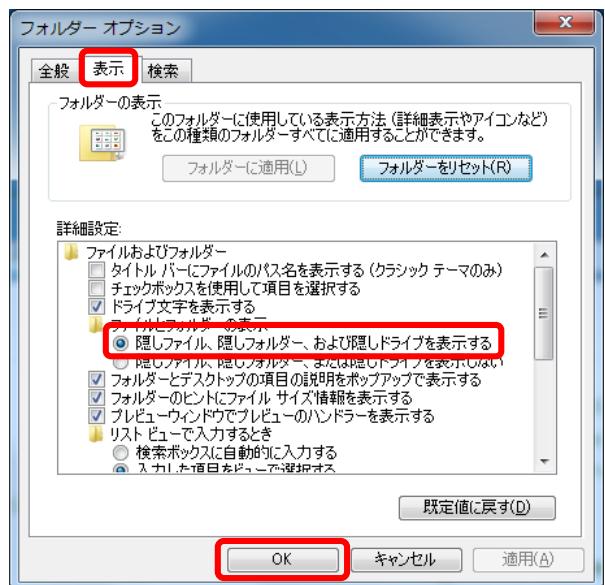
OSの設定により、ProgramDataが見つからない場合があります。以下の手順で設定を変更してください。

コントロールパネルの「フォルダオプション」を開き、「表示」タブをクリックし、「隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

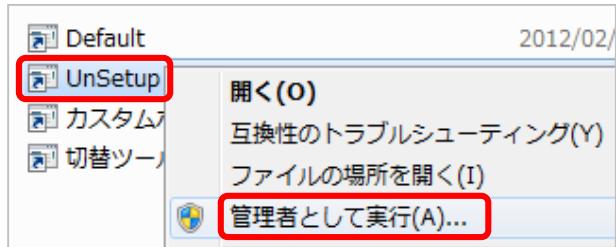
*「フォルダオプション」が見当たらない場合は、コントロールパネルで以下の変更をしてください。

Windows 7以降：カテゴリを「小さいアイコン」

Windows Vista：「クラシック表示」



③ECModuleフォルダの「UnSetup」を右クリックして、「管理者として実行」をクリックしてください。アンインストールが実行されます。

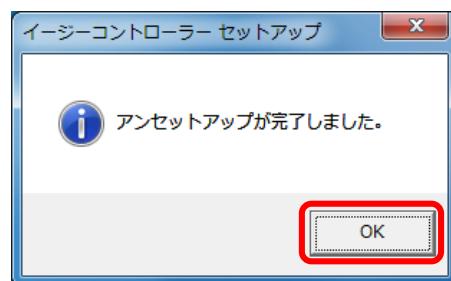


※ユーザー権限で開かれた場合は、以下のボタンをクリックしてください。

Windows 7以降：「はい」ボタン

Windows Vista：「続行」または「許可」ボタン

④以下の画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



⑤イージーコントローラー（15個ボタン）のドライバーアンインストールは終了です。

■ アンインストール

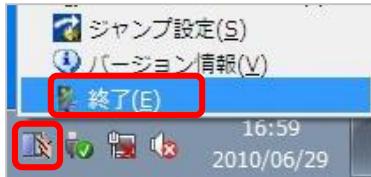
イージーコントローラー（13ボタン）のアンインストール



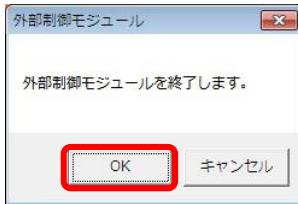
※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

※Windows 7、8.1の64ビット(x64)では一部手順が異なる箇所があります。その場合その箇所の下に記載してある【参考】に従って作業をおこなってください。

①タスクトレイに「外部制御モジュール」がタスクトレイに常駐している場合はアイコンを右クリックして「終了」をクリックしてください。**※常駐していない場合は③へ進んでください。**



②確認ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



③デバイスマネージャーを表示させ、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」を表示させて「USB Key Control BOX」を右クリックして「削除」をクリックしてください。

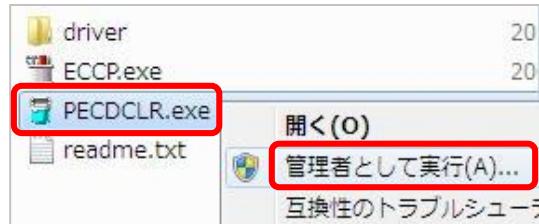


④確認ウィンドウが表示されます。「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にチェックを入れて、「OK」ボタンをクリックしてください。



⑤デバイスマネージャーを閉じて、デスクトップの「コンピュータ」をダブルクリックして開き、ローカルディスク(C:)をダブルクリックで開いてください。

⑥「EasyController」フォルダを開き、「PECDCCLR.exe」を右クリックして「管理者として実行」をクリックしてください。



※ユーザー アカウント制御の画面が表示された場合は以下のボタンをクリックしてください。

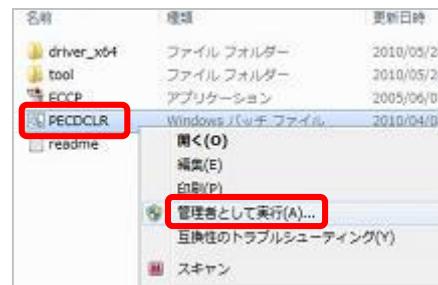
Windows7以降：「はい」ボタン

Windows Vista：「続行」または「許可」ボタン

Windows10：動作保証対象外になります。

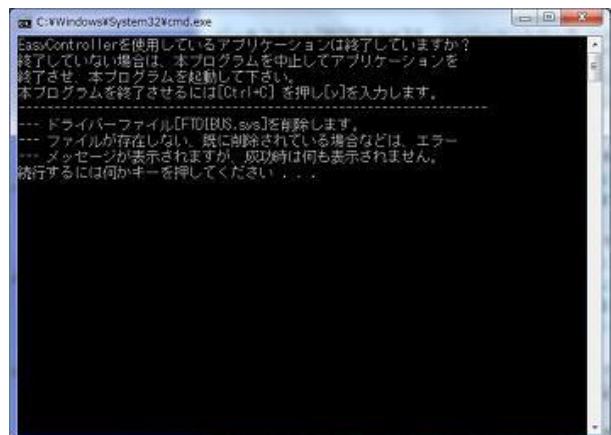
【参考】Windows 7、8.1 64ビット(x64)の場合

①Windows 7の64ビットの場合は「EasyController_x64」フォルダを開き、「PECDCCLR.bat」を右クリックして「管理者として実行」をクリックしてください。



※ユーザー アカウント制御の画面が表示された場合「はい」ボタンをクリックしてください。

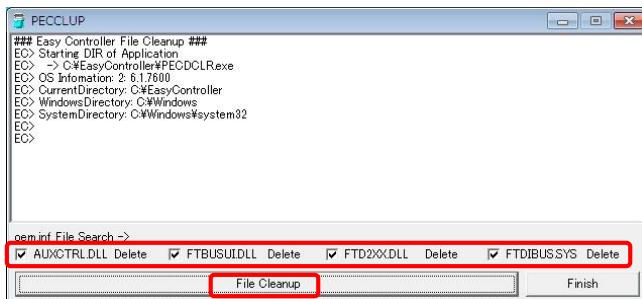
②以下ウィンドウが表示されます。何かキーを押してください。



■ アンインストール

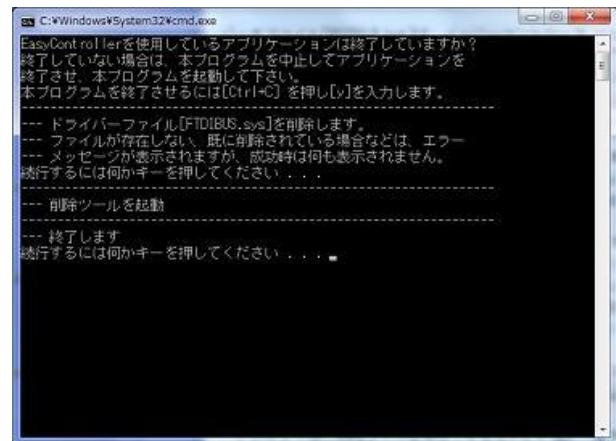
- ⑦以下の画面が表示されます。4つのチェックボックスにすべてチェックを入れて「File Cleanup」ボタンをクリックしてください。

*デフォルトですべてチェックは入っています。



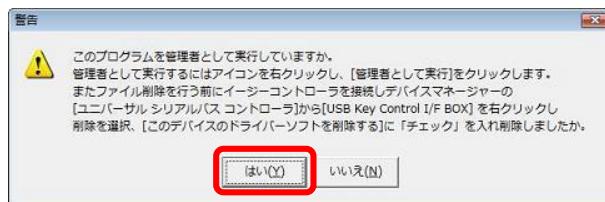
【参考】Windows 7、8 64ビット(x64)の場合

- ①以下ウィンドウが表示されます。何かキーを押してウィンドウを開いてください。



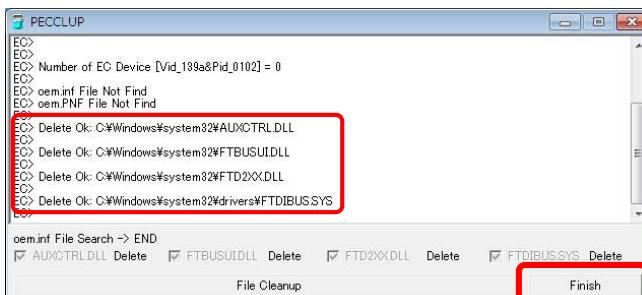
- ⑧以下の警告画面が表示されます。手順①から⑥までを実行している場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

*必ず手順①から⑥までの作業を実行してください。実行していない場合、正常にアンインストールできない場合があります。



- ⑩イージーコントローラのUSBケーブルをPCから外してください。アンインストールは終了です。

- ⑨作業が完了するとステータスウィンドウに「Delete OK:」が4つ表示されます。「Finish」ボタンをクリックしてください。



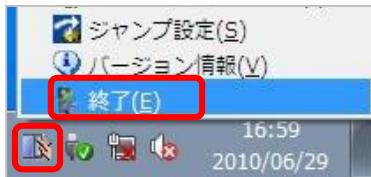
■ アンインストール

CB-Link SVのアンインストール

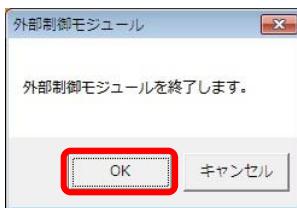


※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

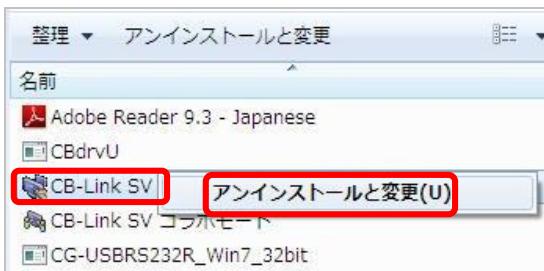
- ①タスクトレイに「外部制御モジュール」がタスクトレイに常駐している場合はアイコンを右クリックして「終了」をクリックしてください。**※常駐していない場合は③へ進んでください。**



- ②確認ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



- ③プログラムと機能を起動させ、「CB-Link SV」を右クリックして「アンインストールと変更」をクリックしてください。

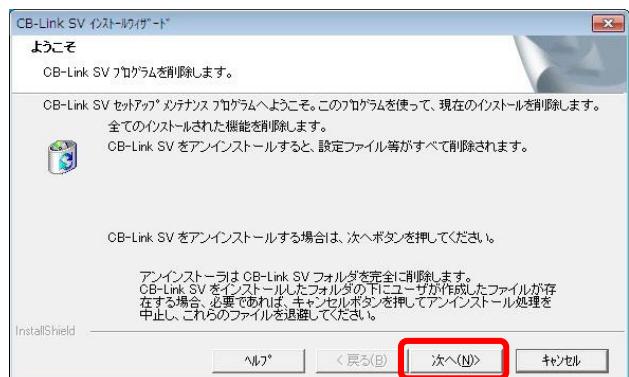


※ユーザー権限で起動する場合は、以下のボタンをクリックしてください。

Windows 7以降：「はい」ボタン

Windows Vista：「続行」または「許可」ボタン

- ④ウィザードが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



- ⑤確認ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



- ⑥完了画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



- ⑦CB-Link SVのアンインストールは終了です。

※CB-Link SV のアンインストールを実施した場合、合わせてCB-Link SVコラボモードもアンインストールを実施してください。

■ アンインストール

CB-Link SV コラボのアンインストール

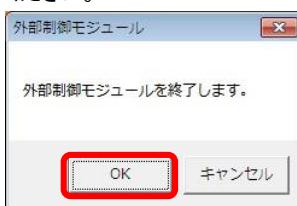


※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

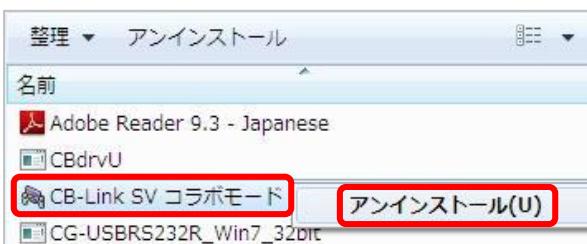
- ①タスクトレイに「外部制御モジュール」がタスクトレイに常駐している場合はアイコンを右クリックして「終了」をクリックしてください。※常駐していない場合は③へ進んでください。



- ②確認ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



- ③プログラムと機能(XPの場合はプログラムの追加と削除)を起動させ、「CB-Link SV コラボモード」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



- ④確認ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。

※ユーザー権限で起動する場合は、以下のボタンをクリックしてください。

Windows 7以降: 「はい」ボタン

Windows Vista: 「続行」または「許可」ボタン

- ⑤削除が開始されます。しばらくお待ちください。

- ⑥プログラムと機能(XPの場合はプログラムの追加と削除)の一覧から「CB-Link SV コラボモード」がなくなります。

- ⑦CB-Link SV コラボモードのアンインストールは終了です。

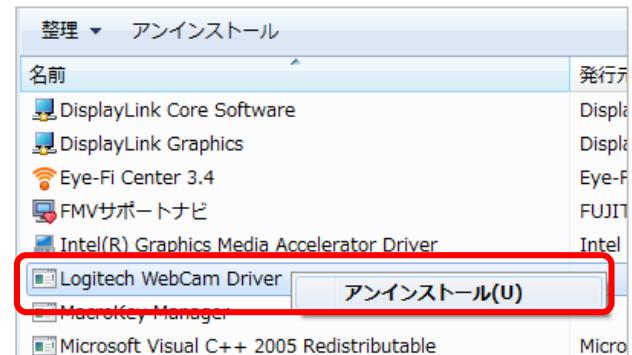
スキャナカメラのアンインストール



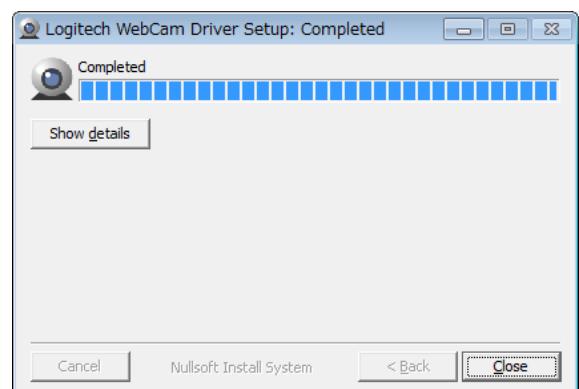
※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

- ①スキャナカメラのUSBケーブルをPCから外してください。

- ②プログラムと機能(XPの場合はプログラムの追加と削除)を起動させ、「Logitech WebCam Software Driver」を右クリックして「アンインストールと変更」をクリックしてください。(XPの場合は「変更と削除」ボタンをクリックしてください。)



- ③アンインストールが開始され、以下図のように画面左上に「Completed」と表示されたらアンインストール完了です。「Close」ボタンをクリックしてください。



- ④スキャナカメラのアンインストールは終了です。

【バージョンアップ】

■バージョンアップインストール

1. バージョンアップ前の確認

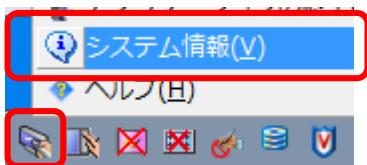
バージョンアップでの上書き更新インストール可能なバージョンは以下となります。

- ・CB-Link SV アプリケーションバージョン 2.05 以降

<バージョンの確認方法>

①CB-Link SVを起動してください。

②デスクトップ画面右下の通知領域にCB-Link SVアイコンが表示されます。アイコンをクリックして「システム情報」をクリックしてください。



③「システム情報」画面の「アプリケーションバージョン」が「2.04」以降であるかを確認してください。

プロパティ	値
システム名	CB-Link SV
システムバージョン	アプリケーションバージョン
外部制御モジュール常駐	外部制御モジュール常駐
文教用推奨初期値	文教用推奨初期値
ECSetup_20140610	(2.3.0)
ECSetup_20140615	(2.3.0)

<バージョンが「2.05」以降の場合>

引き続き「2. バージョンアップ」項目の作業をおこなってください。

<バージョンが「2.04」以前の場合>

上書き更新インストールの対象ではない為、古いバージョンをアンインストールしてから新規でインストールしてください。

※注意1

新規インストールの際に旧バージョンのインストールディスクに付属していた「ユーザー・キー」が必要になりますので、用意してから作業をおこなってください。

※注意2

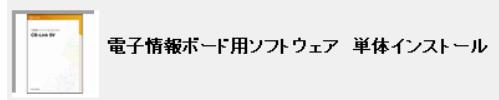
本書の「アンインストール」項目を参考に旧バージョンのCB-Link SVとCB-Link SVコラボモードをアンインストールしてください。
その後、次項目「2. バージョンアップインストール」の①と②まで進み、以降は本手順書の「CB-Link SV」項目を参考に新バージョンのCB-Link SVを新規でインストールしてください。

2. バージョンアップインストール



※Administrator権限のユーザーで作業をおこなってください。

①インストール用ランチャーの「各種電子情報ボードシステム」を選択して「電子情報ボード用ソフトウェア 単体インストール」をクリックしてください。



②「CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール」をクリックしてください。上書き更新インストールが開始されます。

【STEP.1】CB-Link SV & CB-Link SV コラボモードインストール

③「CB-Link SV 更新インストール」画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。更新インストールが実行されます。

④完了画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。引き続き、「CB-Link SV コラボモード」の更新インストールが開始されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑤「学校素材集」のインストールが開始されます。しばらくお待ちください。その後、確認画面が表示されますので「はい」をクリックしてください。

⑥「CB-Link SV コラボモード 更新インストール」画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑦「プログラムの保守」画面が表示された場合は、「変更」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑧「カスタム セットアップ」画面が表示された場合は、「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑨「インストール準備」画面が表示された場合は、「インストール」ボタンクリックしてください。

⑩「完了」画面が表示されます。「完了」ボタンクリックしてください。

⑪インストール用ランチャーの「再起動」をクリックしてPCを再起動してください。バージョンアップ作業は以上で終了です。CD-ROMを取り出して、大切に保管してください。